

基本目標 I : 脱炭素化

基本目標 : 脱炭素化【成果】 (1/4)

■基本条件

指標項目 区内の温室効果ガス排出量(千t-CO ₂) (千t-CO ₂)	基準	目標	所管課 環境政策課環境計画G	入力箇所
	年度 (千t-CO ₂)	2013 1,800		

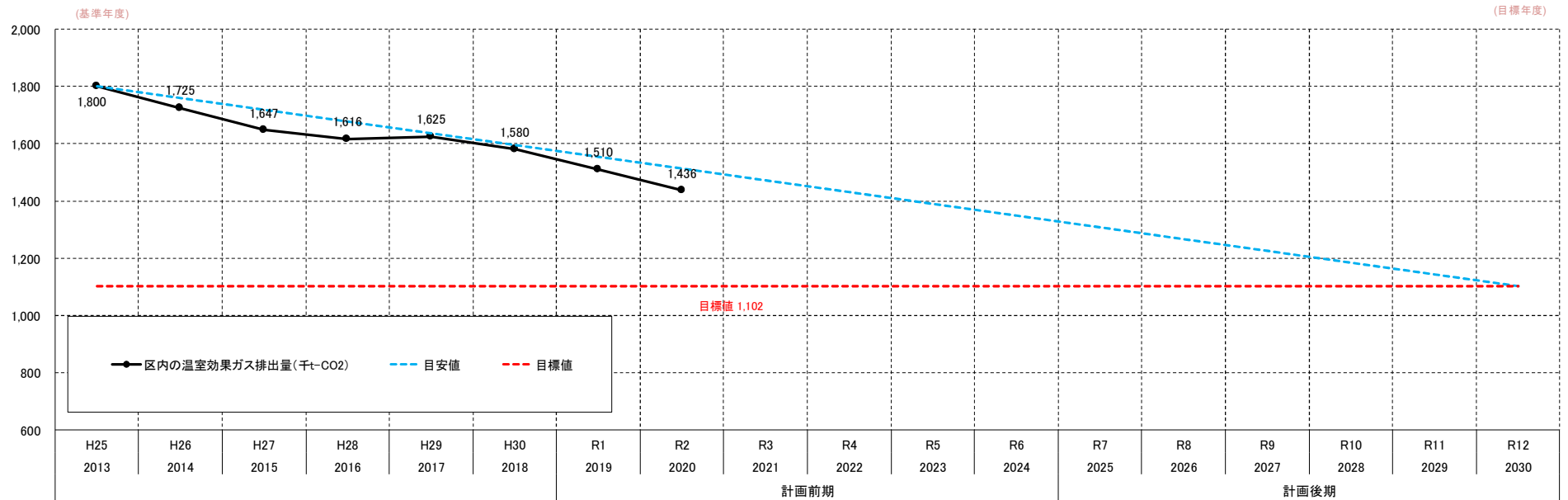
データが2年遅れで公表される

■区内の温室効果ガス排出量(千t-CO₂)

年度	基準年度		実績年度															
			計画前期						計画後期									
	2013 H25	2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
区内の温室効果ガス排出量(千t-CO ₂)	1,800	1,725	1,647	1,616	1,625	1,580	1,510	1,436										
目安値	1,800	1,759	1,718	1,677	1,636	1,595	1,554	1,513	1,472	1,431	1,390	1,348	1,307	1,266	1,225	1,184	1,143	1,102
実績と目安値の差	-	2.0%	4.1%	3.6%	0.7%	0.9%	2.8%	5.1%										
目標値に対する進捗度	-	10.8%	22.0%	26.4%	25.1%	31.6%	41.6%	52.2%										
評価	-	○	○	○	○	○	○	○										
評価点	-	3	3	3	3	3	3	3										

(千t-CO₂)

区内の温室効果ガス排出量(千t-CO₂)



《評価・分析》

区内の温室効果ガス排出量については、目安値を達成しており、目標に対して順調に推移していると言えます。

基本目標：脱炭素化【成果】（2/4）

■基本条件

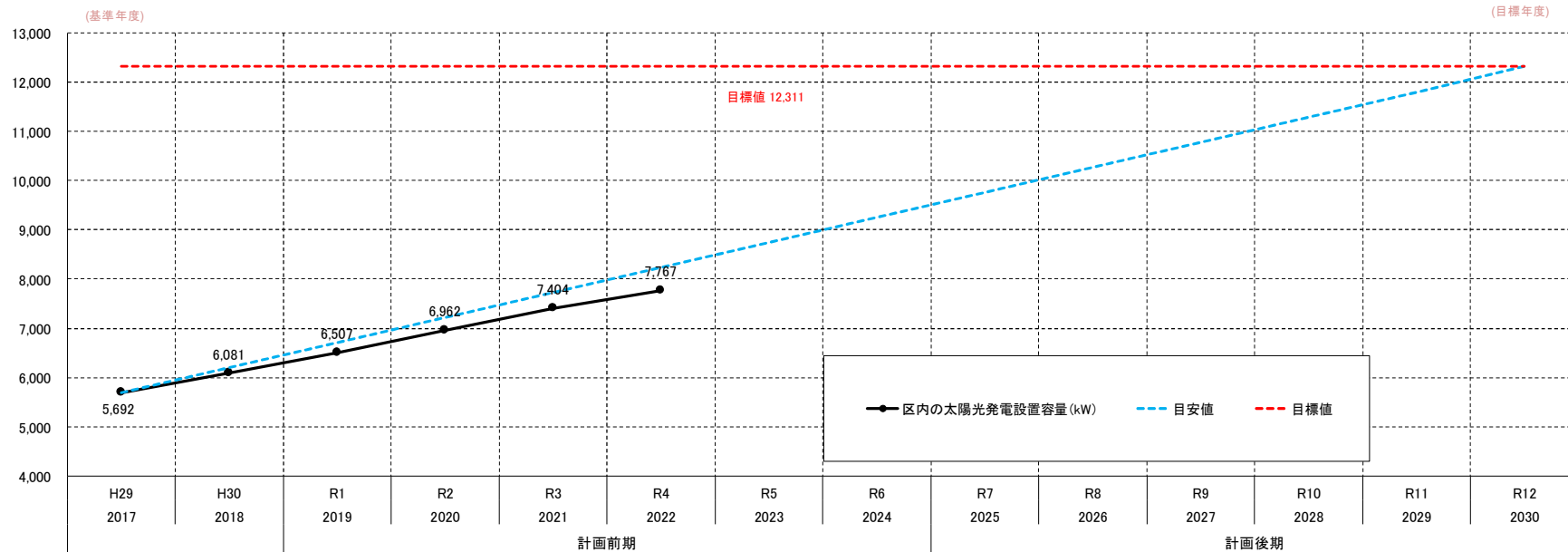
指標項目		基準	目標	所管課	環境政策課環境計画G
区内の太陽光発電設置容量(kW)	(kW)	2017 (kW)	2030 12,311	出典	資源エネルギー庁「固定価格買取制度情報公開用ウェブサイト」

■区内の太陽光発電設置容量(kW)

年度	基準年度	実績年度												
	2017 H29	計画前期					計画後期							
	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12	
区内の太陽光発電設置容量(kW)	5,692	6,081	6,507	6,962	7,404	7,767								
目安値	5,692	6,201	6,710	7,219	7,729	8,238	8,747	9,256	9,765	10,274	10,784	11,293	11,802	12,311
実績と目安値の差	-	-1.9%	-3.0%	-3.6%	-4.2%	-5.7%								
目標値に対する進捗度	-	5.9%	12.3%	19.2%	25.9%	31.3%								
評価	-	○	○	○	○	○								
評価点	-	3	3	3	3	3								

(kW)

区内の太陽光発電設置容量(kW)



《評価・分析》

区内の太陽光発電設置容量については、目安値を下回るものの、概ね順調に増加しています。

基本目標：脱炭素化【成果】（3/4）

■基本条件

指標項目	
区内の太陽光発電設置件数(件)	(件)

	基準	目標
年度	2017	2030
(件)	1,246	2,695

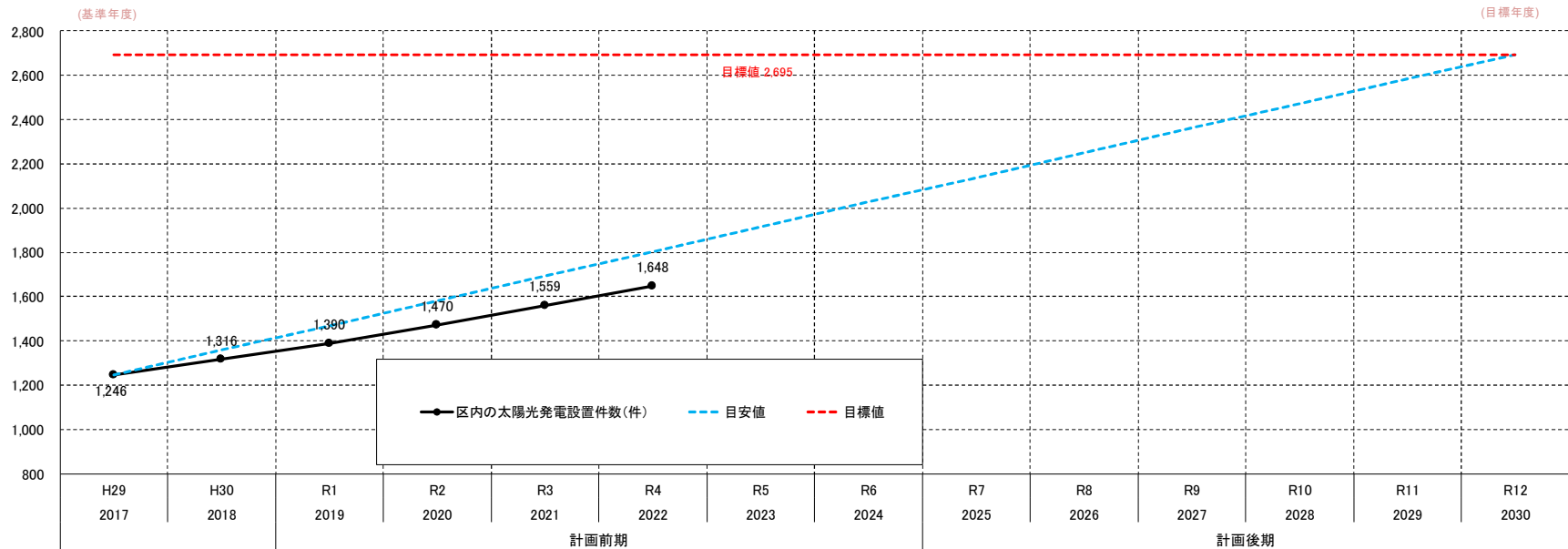
所管課	環境政策課環境計画G
出典	資源エネルギー庁「固定価格買取制度情報公開用ウェブサイト」

■区内の太陽光発電設置件数(件)

年度	基準年度		実績年度														
	2017 H29	2018 H30	計画前期						計画後期								
			2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12			
区内の太陽光発電設置件数(件)	1,246	1,316	1,390	1,470	1,559	1,648											
目安値	1,246	1,357	1,469	1,580	1,692	1,803	1,915	2,026	2,138	2,249	2,361	2,472	2,584	2,695			
実績と目安値の差	-	-3.1%	-5.4%	-7.0%	-7.9%	-8.6%											
目標値に対する進捗度	-	4.8%	9.9%	15.5%	21.6%	27.7%											
評価	-	○	○	○	○	○											
評価点	-	3	3	3	3	3											

(件)

区内の太陽光発電設置件数(件)



《評価・分析》

区内の太陽光発電設置件数については、目安値を下回るものの、概ね順調に増加しています。

基本目標：脱炭素化【成果】（4/4）

■基本条件

指標項目	
豊島区役所のCO ₂ 排出量(事務事業)(t-CO ₂)	(t-CO ₂)

	基準	目標
年度	2017	2030
(t-CO ₂)	15,787	10,187

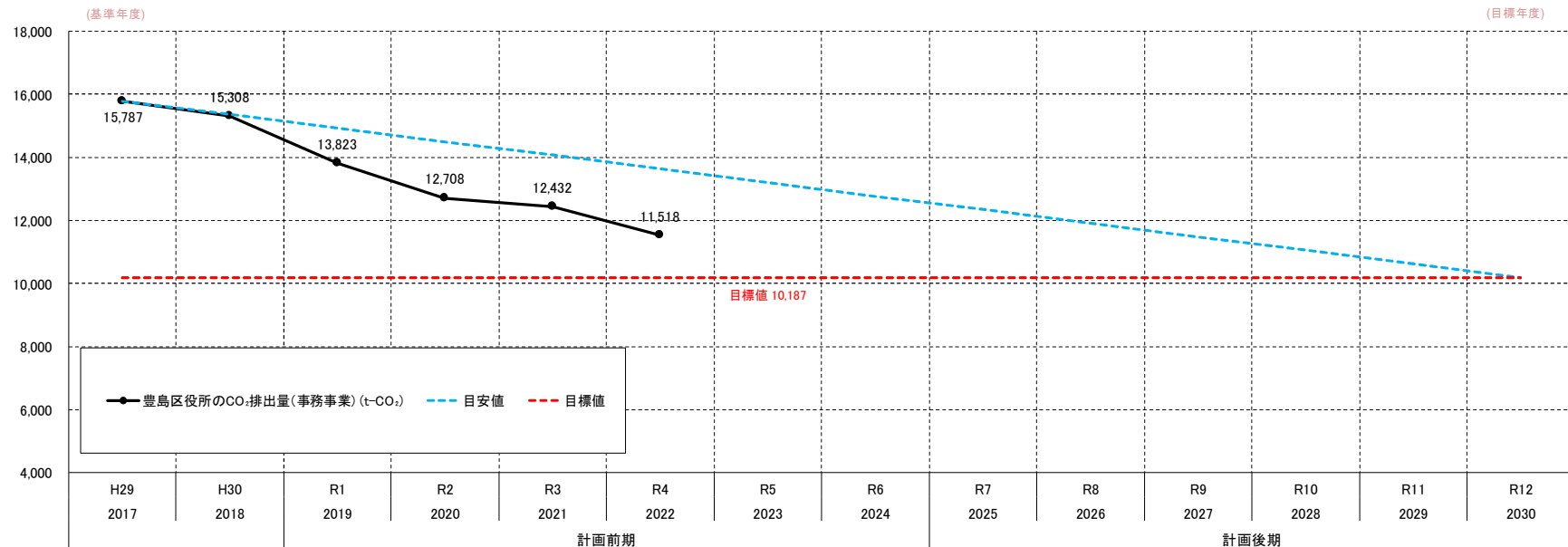
所管課	環境政策課調整G
出典	

■豊島区役所のCO₂排出量(事務事業)(t-CO₂)

年度	基準年度	実績年度											
	2017 H29	計画前期					計画後期						
	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
豊島区役所のCO ₂ 排出量(事務事業)(t-CO ₂)	15,787	15,308	13,823	12,708	12,432	11,518							
目安値	15,787	15,356	14,925	14,495	14,064	13,633	13,202	12,772	12,341	11,910	11,479	11,049	10,618
実績と目安値の差	-	0.3%	7.4%	12.3%	11.6%	15.5%							
目標値に対する進捗度	-	8.6%	35.1%	55.0%	59.9%	76.2%							
評価	-	○	○	◎	◎	◎							
評価点	-	3	3	5	5	5							

(t-CO₂)

豊島区役所のCO₂排出量(事務事業)(t-CO₂)



《評価・分析》

昼休み時の消灯など節電・省エネへの取り組みが定着してきたことや、省エネルギー設備の導入や再エネ電力の導入等により、令和4年度における豊島区役所のCO₂排出量は、11,518t-CO₂となり、基準年の平成27年度から27.9%削減することができました。



基本目標：脱炭素化【取組】 (1/12)

■基本条件

指標項目	
区有施設の太陽光発電設置済数(累計)	(施設)

	基準	目標
年度	2017	2030
(施設)	21	25

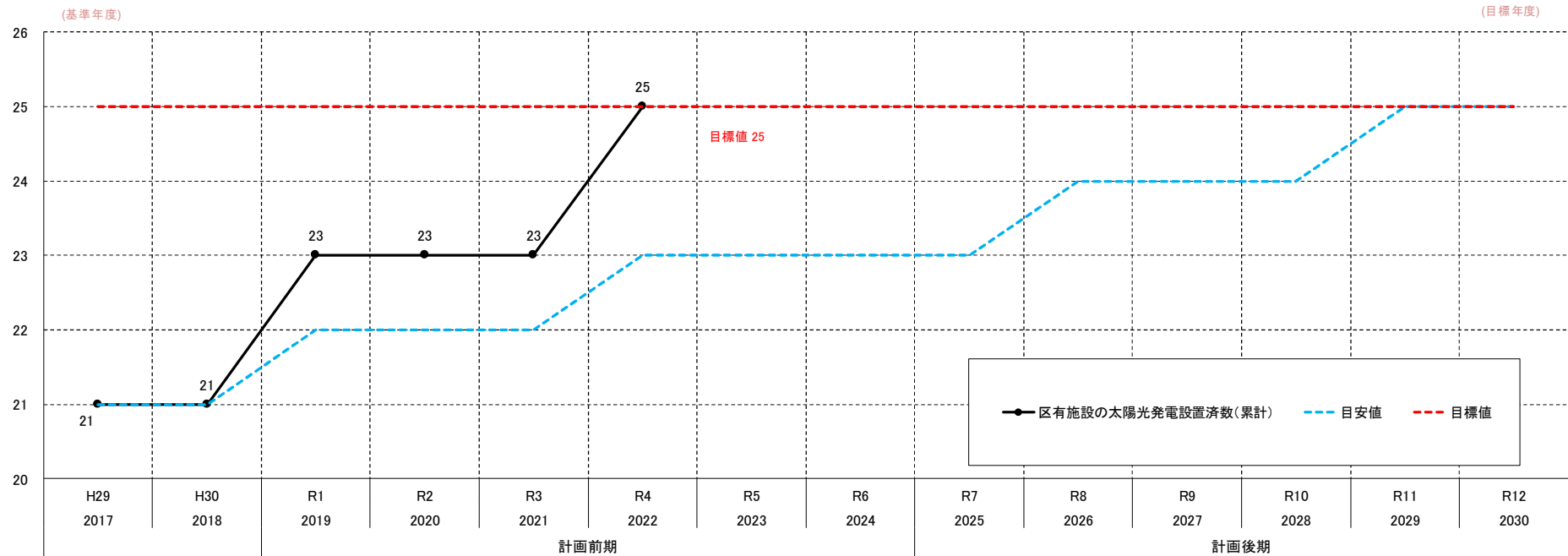
所管課	施設整備課、公園緑地課
出典	

■区有施設の太陽光発電設置済数(累計)

年度	基準年度 2017 H29	実績年度													
		計画前期					計画後期								
		2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12	
区有施設の太陽光発電設置済数(累計)	21	21	23	23	23	25									
目安値	21	21	22	22	22	23	23	23	23	24	24	24	25	25	
実績と目安値の差	-	0.0%	4.5%	4.5%	4.5%	8.7%									
目標値に対する進捗度	-	0.0%	50.0%	50.0%	50.0%	100.0%									
評価	-	○	○	○	○	○									
評価点	-	3	3	3	3	3									

(施設)

区有施設の太陽光発電設置済数(累計)



《評価・分析》 令和4年度は、新築の施設へパネルの設置を行いました。今後の課題は、修理及び改修・改築以外の施設への導入と考えています。



基本目標：脱炭素化【取組】 (2/12)

■基本条件

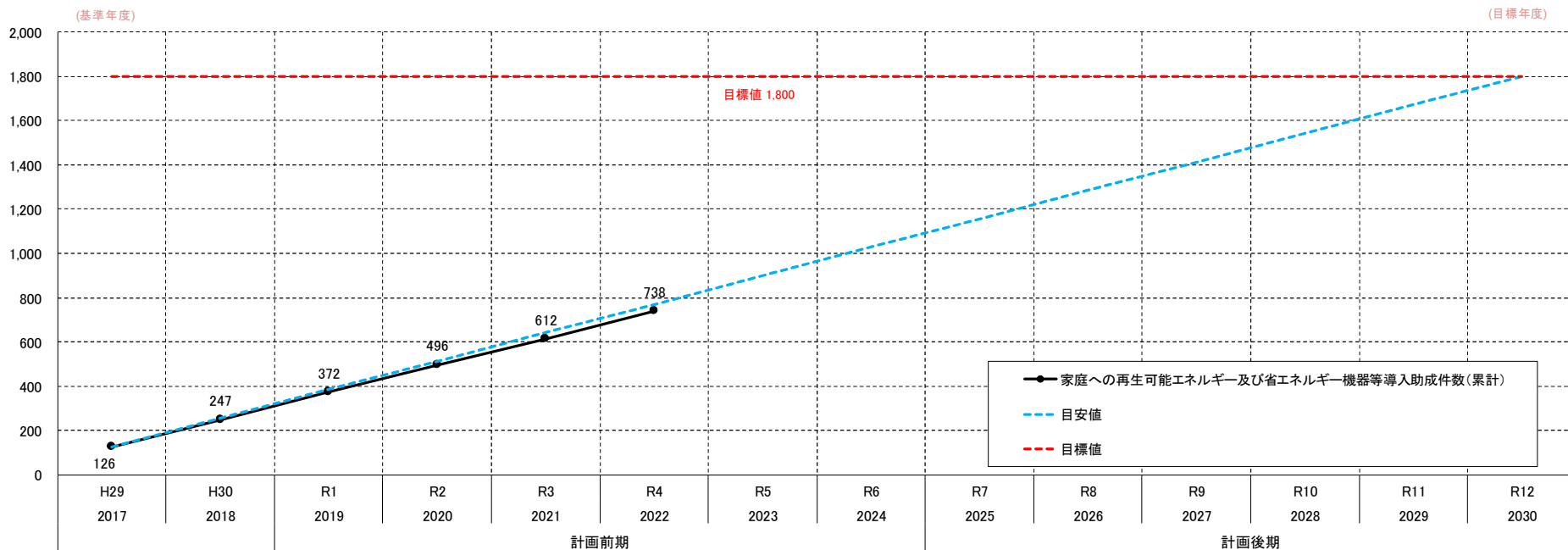
指標項目		基準	目標	所管課	環境政策課事業G
家庭への再生可能エネルギー及び省エネルギー機器等導入助成件数(累計)	(件)	2017 (件)	2030 1,800	出典	

■家庭への再生可能エネルギー及び省エネルギー機器等導入助成件数(累計)

年度	基準年度	実績年度												
	2017 H29	計画前期						計画後期						
	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12	
家庭への再生可能エネルギー及び省エネルギー機器等導入助成件数(累計)	126	247	372	496	612	738								
目安値	126	255	384	512	641	770	899	1,027	1,156	1,285	1,414	1,542	1,671	1,800
実績と目安値の差	-	-3.0%	-3.0%	-3.2%	-4.5%	-4.1%								
目標値に対する進捗度	-	7.2%	14.7%	22.1%	29.0%	36.6%								
評価	-	○	○	○	○	○								
評価点	-	3	3	3	3	3								

(件)

家庭への再生可能エネルギー及び省エネルギー機器等導入助成件数(累計)



《評価・分析》 太陽光発電システムの助成件数は 26 件でした。平成 25 年度をピークに、件数は減少しています。これは国の補助金制度の廃止や再生可能エネルギーの買取価格の低下・買取の停止が影響しているものと思われます。太陽熱温水器の助成件数は、0 件でした。これは、ガスによって給湯と発電を行う家庭用燃料電池コージェネレーションシステム(エネファーム)に役割を取って代わられたと考えられます。



基本目標：脱炭素化【取組】 (3/12)

■基本条件

指標項目	
事業所への再生可能エネルギー及び省エネルギー機器等導入助成件数(累計)	(件)

	基準	目標
年度	2017	2030
(件)	16	160

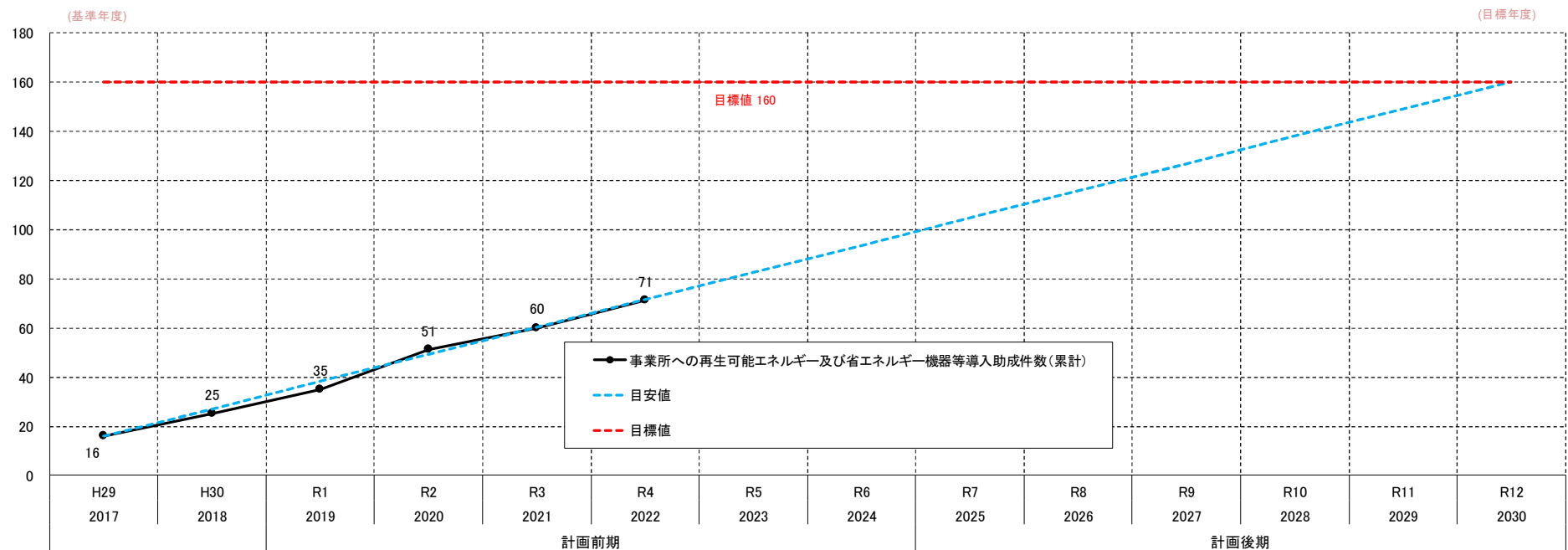
所管課	環境政策課事業G
出典	

■事業所への再生可能エネルギー及び省エネルギー機器等導入助成件数(累計)

年度	基準年度		実績年度											
	2017 H29	2018 H30	計画前期						計画後期					
			2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
事業所への再生可能エネルギー及び省エネルギー機器等導入助成件数(累計)	16	25	35	51	60	71								
目安値	16	27	38	49	60	71	82	94	105	116	127	138	149	160
実績と目安値の差	-	-7.7%	-8.3%	3.6%	-0.5%	-0.5%								
目標値に対する進捗度	-	6.3%	13.2%	24.3%	30.6%	38.2%								
評価	-	○	○	○	○	○								
評価点	-	3	3	3	3	3								

(件)

事業所への再生可能エネルギー及び省エネルギー機器等導入助成件数(累計)



《評価・分析》 事業者への省エネ対策はコスト削減にもつながるため、事業者にとって必要性は高いと思われます。しかし、中小規模事業者が省エネ機器の導入に投資することは容易ではなく、助成制度は大きな動機になっています。



基本目標：脱炭素化【取組】（4/12）

■基本条件

指標項目	
エコアクション21対象事業所数(累計)	(施設)

	基準	目標
年度	2017	2030
(施設)	71	73

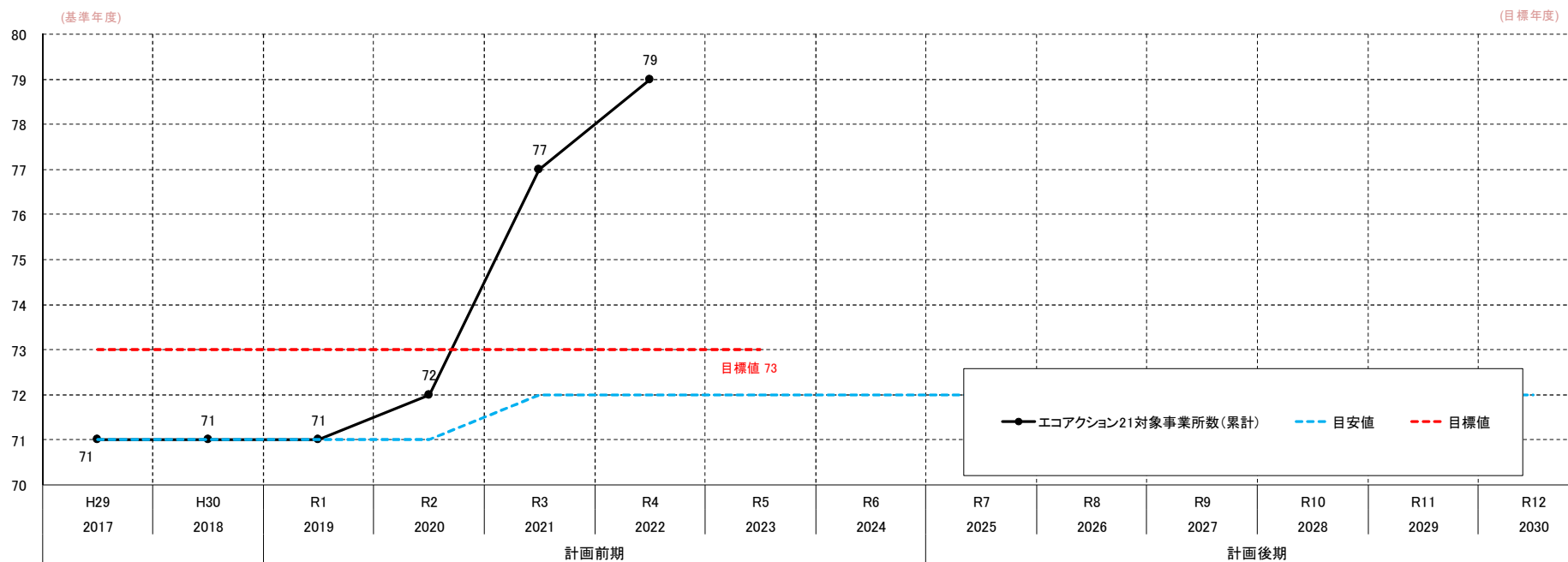
所管課	環境政策課調整G
出典	

■エコアクション21対象事業所数(累計)

年度	基準年度 2017 H29	実績年度													
		計画前期						計画後期							
		2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12	
エコアクション21対象事業所数(累計)	71	71	71	72	77	79									
目安値	71	71	71	71	72	72	72	72	72	72	72	72	72	72	72
実績と目安値の差	-	0.0%	0.0%	1.4%	6.9%	9.7%									
目標値に対する進捗度	-	0.0%	0.0%	50.0%	300.0%	400.0%									
評価	-	○	○	○	○	○									
評価点	-	3	3	3	3	3									

(施設)

エコアクション21対象事業所数(累計)



《評価・分析》

現在、区が保有する主要施設のうち、9割以上の施設が対象事業所となっております。



基本目標：脱炭素化【取組】 (5/12)

■基本条件

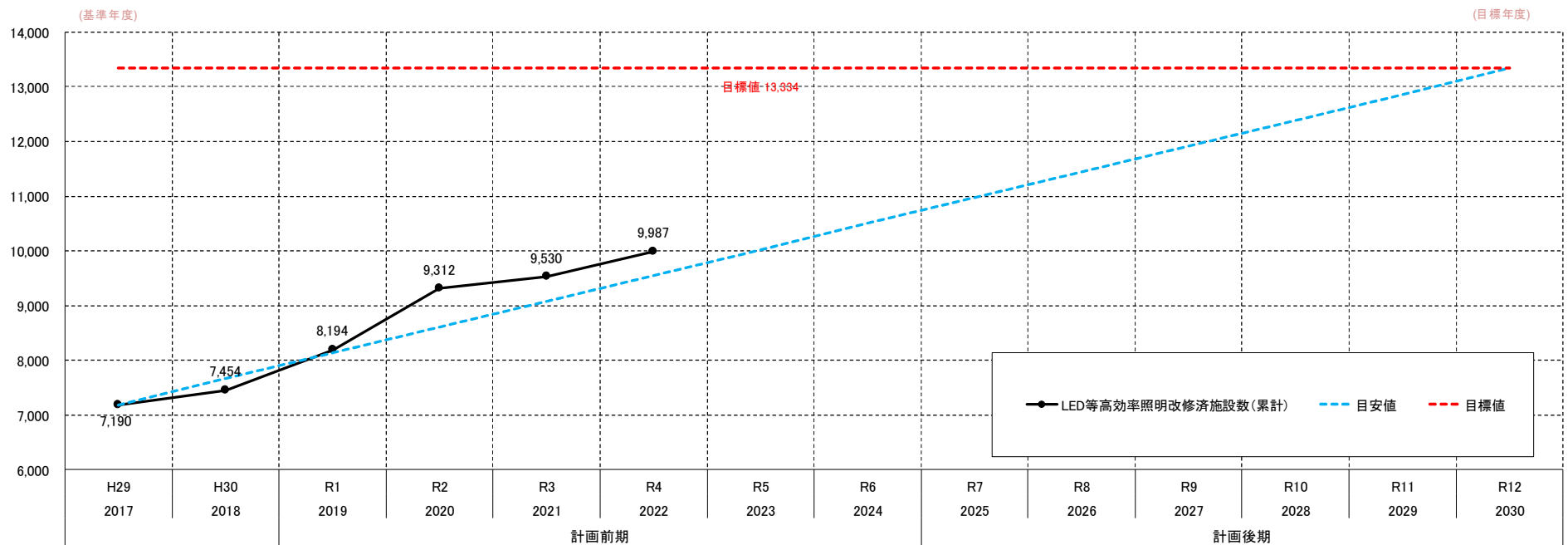
指標項目	基準	目標	所管課	公園緑地課
LED等高効率照明改修済施設数(累計) (施設)	年度 2017 (施設) 7,190	2030 13,334	出典	

■LED等高効率照明改修済施設数(累計)

年度	基準年度 2017 H29	実績年度												
		計画前期						計画後期						
		2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
LED等高効率照明改修済施設数(累計)	7,190	7,454	8,194	9,312	9,530	9,987								
目安値	7,190	7,663	8,135	8,608	9,080	9,553	10,026	10,498	10,971	11,444	11,916	12,389	12,861	13,334
実績と目安値の差	-	-2.7%	0.7%	8.2%	5.0%	4.5%								
目標値に対する進捗度	-	4.3%	16.3%	34.5%	38.1%	45.5%								
評価	-	○	○	○	○	○								
評価点	-	3	3	3	3	3								

(施設)

LED等高効率照明改修済施設数(累計)



《評価・分析》

令和4年度時点での省エネ型街路灯の導入率は約75%となりました。



基本目標：脱炭素化【取組】 (6/12)

■基本条件

指標項目	単位
電気バスの導入(台・累計)	(台)

	基準	目標
年度	2017	2030
(台)	0	10

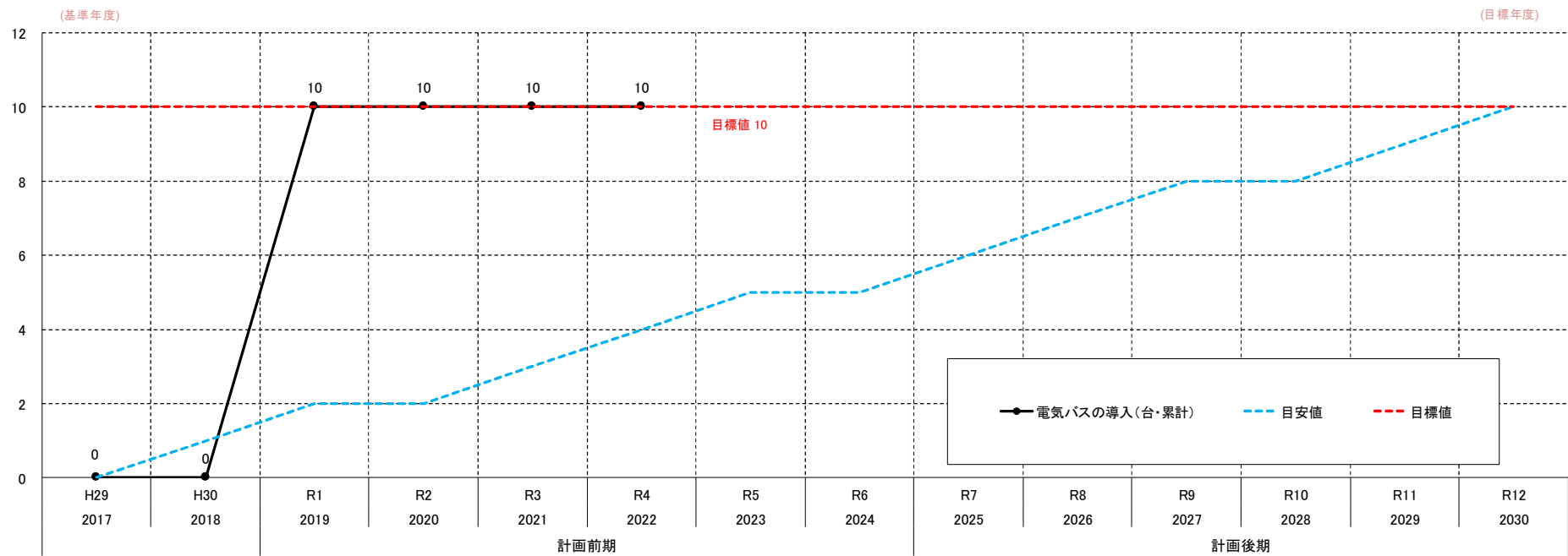
所管課	都市計画課
出典	

■電気バスの導入(台・累計)

年度	基準年度 2017 H29	実績年度															
		計画前期						計画後期									
		2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12			
電気バスの導入(台・累計)	0	0	10	10	10	10											
目安値	0	1	2	2	3	4	5	5	6	7	8	8	9	10			
実績と目安値の差	-	-100.0%	400.0%	400.0%	233.3%	150.0%											
目標値に対する進捗度	-	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%											
評価	-	△	◎	◎	◎	◎											
評価点	-	1	5	5	5	5											

(台)

電気バスの導入(台・累計)



《評価・分析》

電気バスの導入により、通常のバスに比べて二酸化炭素排出量を約1/3に抑えることができ、環境にやさしいシステムを、より多くの区民や来街者にPR できました。



基本目標：脱炭素化【取組】（7/12）

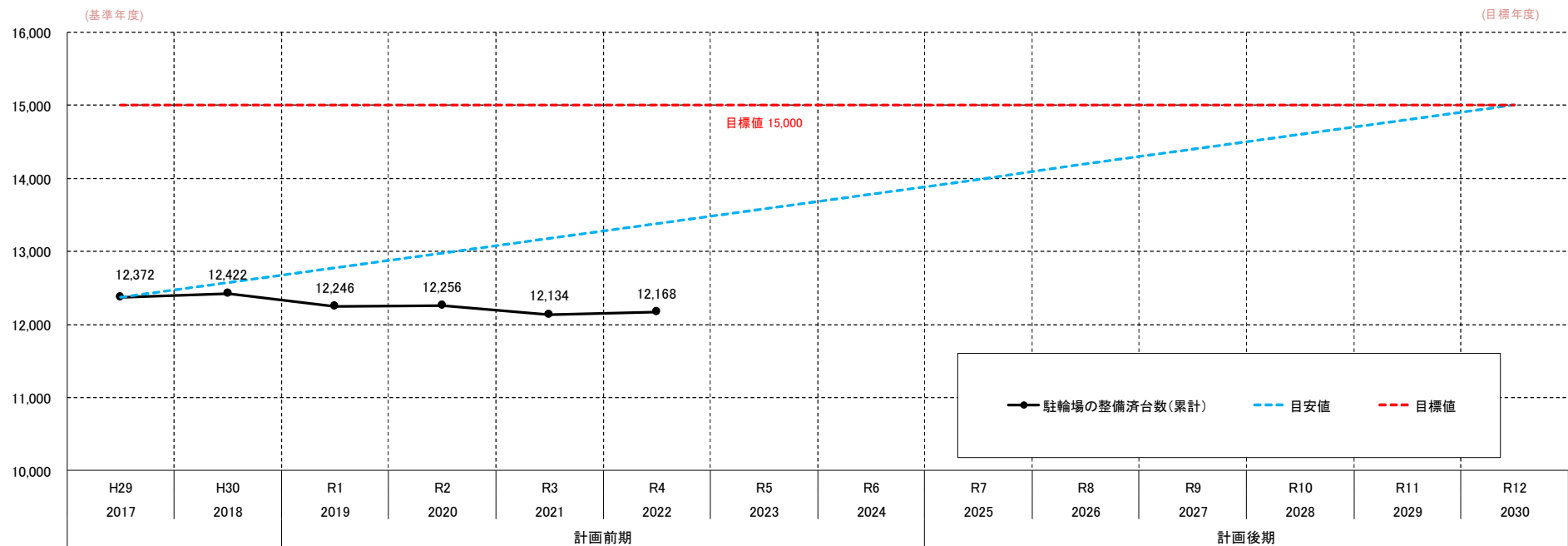
■基本条件

指標項目	基準	目標	所管課	土木管理課
駐輪場の整備済台数(累計) (台)	年度 2017 (台) 12,372	2030 15,000	出典	

■駐輪場の整備済台数(累計)

年度	基準年度 2017 H29	実績年度													
		計画前期						計画後期							
		2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12	
駐輪場の整備済台数(累計)	12,372	12,422	12,246	12,256	12,134	12,168									
目安値	12,372	12,574	12,776	12,978	13,181	13,383	13,585	13,787	13,989	14,191	14,394	14,596	14,798	15,000	
実績と目安値の差	-	-1.2%	-4.2%	-5.6%	-7.9%	-9.1%									
目標値に対する進捗度	-	1.9%	-4.8%	-4.4%	-9.1%	-7.8%									
評価	-	○	○	○	○	○									
評価点	-	3	3	3	3	3									

(台) 駐輪場の整備済台数(累計)



《評価・分析》近年、自転車の大型化により、既存ラックを撤去し、大型用駐輪スペースを確保する再整備をしているため、設定時の目安値より台数は下回っています。令和4年度は大塚駅北口路上自転車駐車を増設したため、前年度より増加しました。



基本目標：脱炭素化【取組】（8/12）

■基本条件

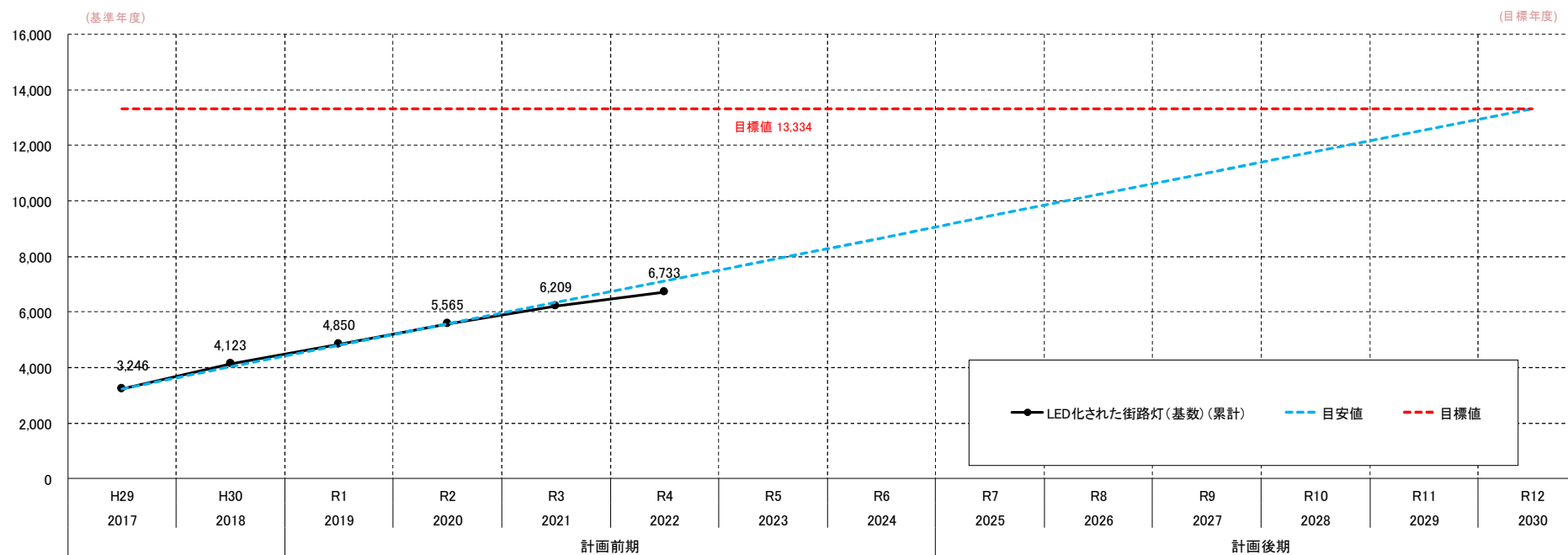
指標項目	基準	目標	所管課	公園緑地課
LED化された街路灯(基数)(累計) (基)	年度 2017 (基) 3,246	2030 13,334	出典	

■LED化された街路灯(基数)(累計)

年度	基準年度	実績年度													
		計画前期						計画後期							
		2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
LED化された街路灯(基数)(累計)	3,246	4,123	4,850	5,565	6,209	6,733									
目安値	3,246	4,022	4,798	5,574	6,350	7,126	7,902	8,678	9,454	10,230	11,006	11,782	12,558	13,334	
実績と目安値の差	-	2.5%	1.1%	-0.2%	-2.2%	-5.5%									
目標値に対する進捗度	-	8.7%	15.9%	23.0%	29.4%	34.6%									
評価	-	○	○	○	○	○									
評価点	-	3	3	3	3	3									

(基)

LED化された街路灯(基数)(累計)



《評価・分析》

令和4年度時点でのLED街路灯の導入率は約50%となりました。



基本目標：脱炭素化【取組】 (9/12)

■基本条件

指標項目	
* としま低炭素モデル地区基準を満たす地区(累計)	(地区)

	基準	目標
年度	2017	2030
(地区)	1	4

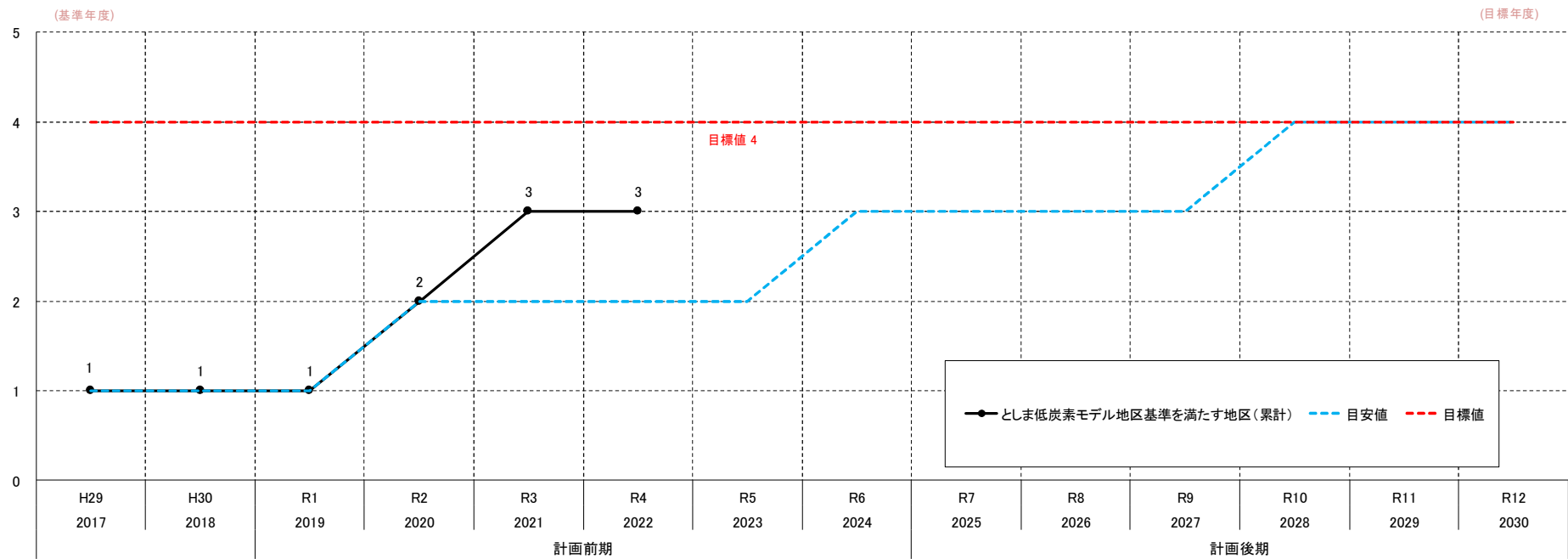
所管課	都市計画課
出典	

■としま低炭素モデル地区基準を満たす地区(累計)

年度	基準年度	実績年度															
		計画前期						計画後期									
		2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12			
としま低炭素モデル地区基準を満たす地区(累計)	1	1	1	2	3	3											
目安値	1	1	1	2	2	2	2	3	3	3	3	4	4	4			
実績と目安値の差	-	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%											
目標値に対する進捗度	-	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	66.7%											
評価	-	○	○	○	◎	◎											
評価点	-	3	3	3	5	5											

(地区)

としま低炭素モデル地区基準を満たす地区(累計)



《評価・分析》南池袋二丁目C地区第一種市街地再開発事業地における地域冷暖房熱供給加入に伴い、地域冷暖房の供給導管の新設にかかわる都市計画変更を、令和3年度に行いました。



基本目標：脱炭素化【取組】（10/12）

■基本条件

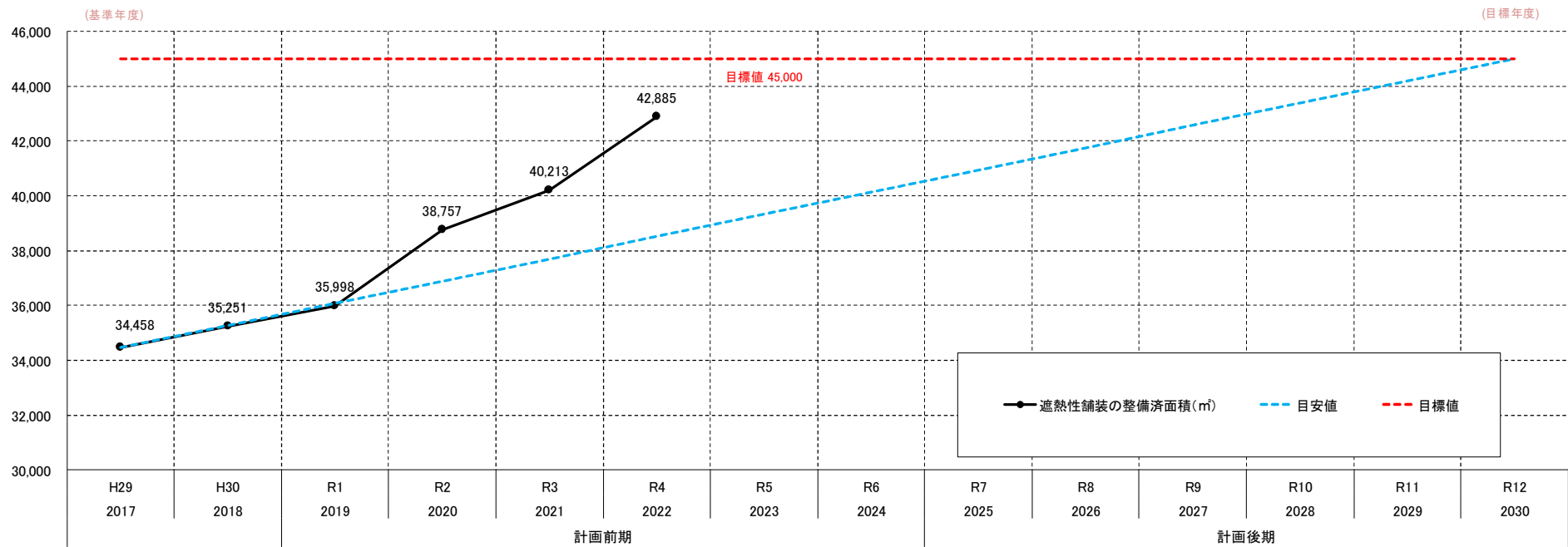
指標項目	基準	目標	所管課	道路整備課
遮熱性舗装の整備済面積 (㎡)	年度 2017 (㎡) 34,458	2030 45,000	出典	

■遮熱性舗装の整備済面積(㎡)

年度	基準年度 2017 H29	実績年度												
		計画前期						計画後期						
		2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
遮熱性舗装の整備済面積 (㎡)	34,458	35,251	35,998	38,757	40,213	42,885								
目安値	34,458	35,269	36,080	36,891	37,702	38,513	39,324	40,134	40,945	41,756	42,567	43,378	44,189	45,000
実績と目安値の差	-	-0.1%	-0.2%	5.1%	6.7%	11.4%								
目標値に対する進捗度	-	7.5%	14.6%	40.8%	54.6%	79.9%								
評価	-	○	○	○	○	◎								
評価点	-	3	3	3	3	5								

(㎡)

遮熱性舗装の整備済面積 (㎡)



《評価・分析》令和4年度の目安値を越えて整備することができました。定期的に補修を実施している道路を中心に整備を行ったことで、達成できたと考えています。



基本目標：脱炭素化【取組】（11/12）

■基本条件

指標項目	単位
気候変動(温暖化対策)に係る講座実施回数(回/年)(累計)	(回)

	基準	目標
年度	2017	2030
(回)	1	10

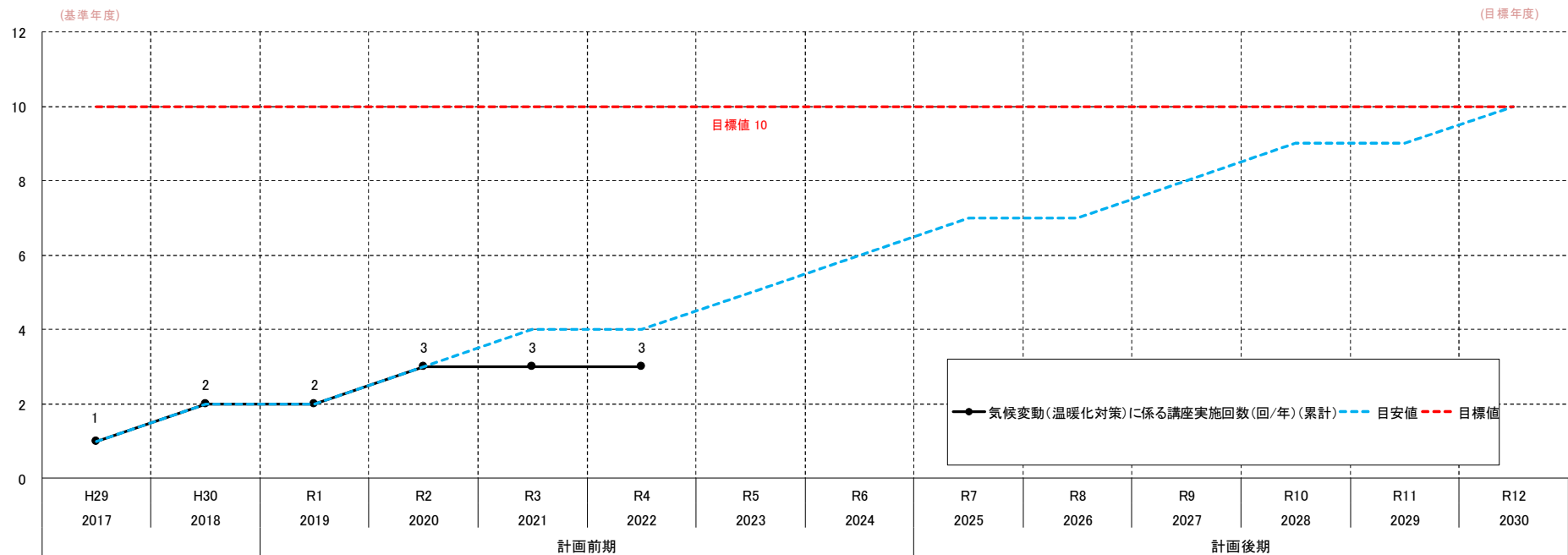
所管課	環境政策課事業G
出典	

■気候変動(温暖化対策)に係る講座実施回数(回/年)(累計)

年度	基準年度	実績年度													
		計画前期						計画後期							
		2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
気候変動(温暖化対策)に係る講座実施回数(回/年)(累計)	1	2	2	3	3	3									
目安値	1	2	2	3	4	4	5	6	7	7	8	9	9	10	
実績と目安値の差	-	0.0%	0.0%	0.0%	-25.0%	-25.0%									
目標値に対する進捗度	-	11.1%	11.1%	22.2%	22.2%	22.2%									
評価	-	○	○	○	△	△									
評価点	-	3	3	3	1	1									

(回)

気候変動(温暖化対策)に係る講座実施回数(回/年)(累計)



《評価・分析》毎年、大正大学と協定を結び協力を得て、学生に対し環境政策に関する区の取り組み、地球温暖化の防止、生物多様性の保全に関する講座を実施し、知識の普及を行っています。



基本目標：脱炭素化【取組】（12/12）

■基本条件

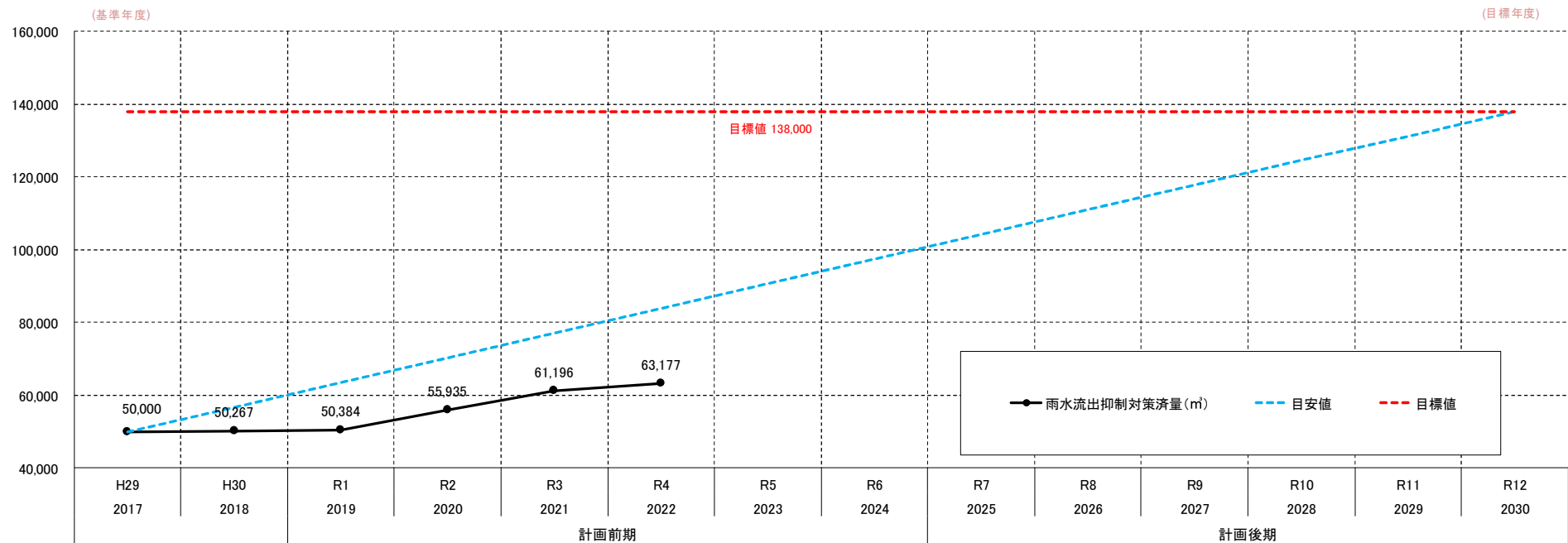
指標項目	基準	目標	所管課	道路整備課
雨水流出抑制対策済量(m ³) (m ³)	年度 2017 (m ³) 50,000	2030 138,000	出典	

■雨水流出抑制対策済量(m³)

年度	基準年度 2017 H29	実績年度															
		計画前期						計画後期									
		2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12			
雨水流出抑制対策済量(m ³)	50,000	50,267	50,384	55,935	61,196	63,177											
目安値	50,000	56,769	63,538	70,308	77,077	83,846	90,615	97,385	104,154	110,923	117,692	124,462	131,231	138,000			
実績と目安値の差	-	-11.5%	-20.7%	-20.4%	-20.6%	-24.7%											
目標値に対する進捗度	-	0.3%	0.4%	6.7%	12.7%	15.0%											
評価	-	△	△	△	△	△											
評価点	-	1	1	1	1	1											

(m³)

雨水流出抑制対策済量(m³)



《評価・分析》 区有施設の整備の際には対策施設を設置し、開発行為の際にも対策施設整備の指導を行ったものの目標値は達成しませんでした。区内には、大規模な敷地がないため、対策施設を設ける場所が少ないです。

基本目標Ⅱ：自然共生

基本目標：自然共生【成果】（1/4）

■基本条件

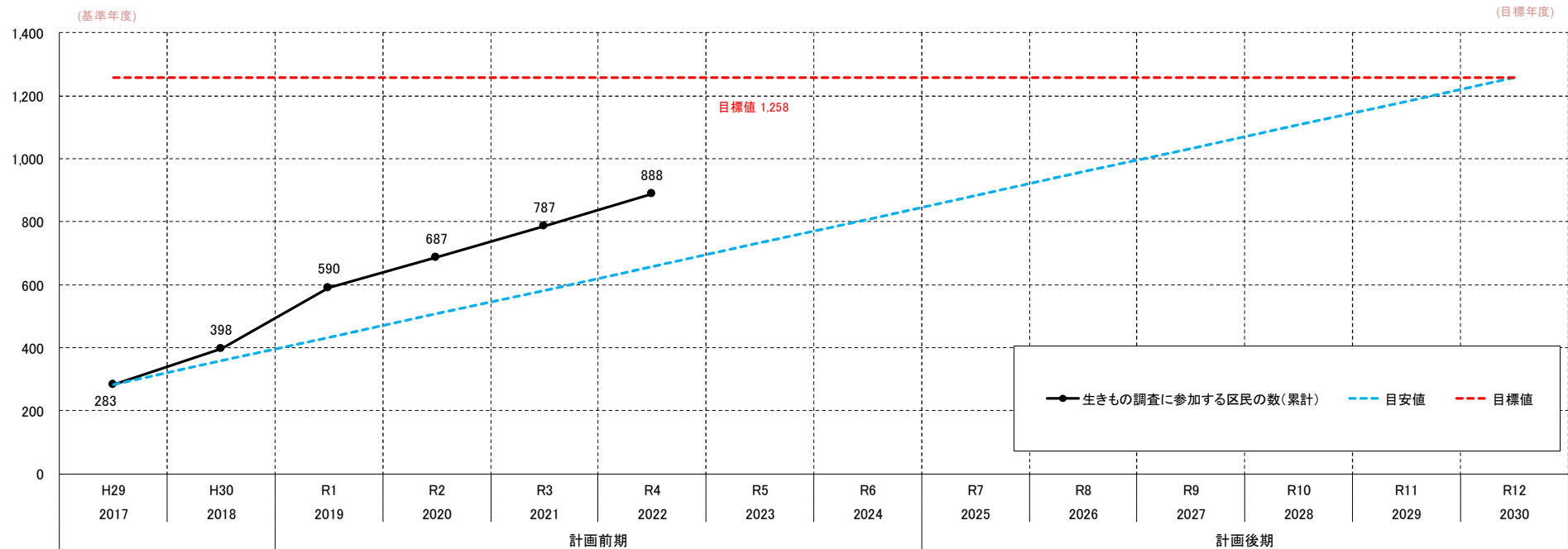
指標項目	（人）	基準	目標	所管課	環境政策課環境計画G
生きもの調査に参加する区民の数(累計)	（人）	2017	2030	出典	
		283	1,258		

■生きもの調査に参加する区民の数(累計)

年度	基準年度	実績年度												
	2017 H29	計画前期						計画後期						
	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12	
生きもの調査に参加する区民の数(累計)	283	398	590	687	787	888								
目安値	283	358	433	508	583	658	733	808	883	958	1,033	1,108	1,183	1,258
実績と目安値の差	-	11.2%	36.3%	35.2%	35.0%	35.0%								
目標値に対する進捗度	-	11.8%	31.5%	41.4%	51.7%	62.1%								
評価	-	◎	◎	◎	◎	◎								
評価点	-	5	5	5	5	5								

(人)

生きもの調査に参加する区民の数(累計)



《評価・分析》 目安値を達成し、引き続き多くの区民の皆さまに参加いただくことが出来ました。令和4年度は、区立小学校や区立保育園、区立幼稚園への呼びかけを行ったほか、新たに雑司ヶ谷霊園、染井霊園、イケ・サンパークへ参加を呼びかけました。また、twitter などの SNS を利用するなど、幅広い周知を行いました。

基本目標：自然共生【成果】（2/4）

■基本条件

※5年ごとの調査	指標項目	
	緑被率(%)	(%)

	基準	目標
年度	2015	2030
(%)	12.9	13.0

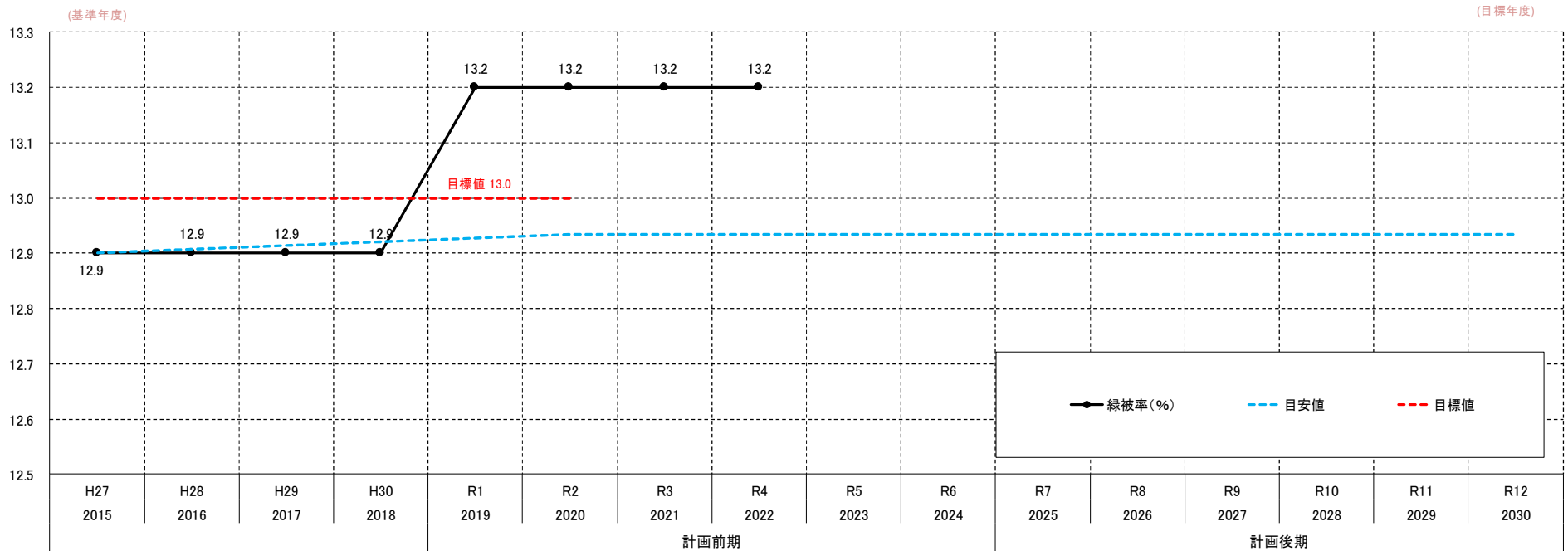
所管課	公園緑地課
出典	

■緑被率(%)

年度	基準年度		実績年度															
	2015 H27	2016 H28	計画前期				計画後期											
			2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12		
緑被率(%)	12.9	12.9	12.9	12.9	13.2	13.2	13.2	13.2										
目安値	12.9	12.9	12.9	12.9	12.9	12.9	12.9	12.9	12.9	12.9	12.9	12.9	12.9	12.9	12.9	12.9	12.9	12.9
実績と目安値の差	-	-0.1%	-0.1%	-0.2%	2.1%	2.1%	2.1%	2.1%										
目標値に対する進捗度	-	0.0%	0.0%	0.0%	300.0%	300.0%	300.0%	300.0%										
評価	-	○	○	○	○	○	○	○										
評価点	-	3	3	3	3	3	3	3										

(%)

緑被率(%)



《評価・分析》

樹木の生長及び屋上緑化の普及により目標値を達成できました。

基本目標：自然共生【成果】（3/4）

■基本条件

指標項目	※ 5年ごとの調査
緑視率が25%以上の箇所の割合(%)	(%)

	基準	目標
年度	2015	2030
(%)	16.8	16.9

所管課	公園緑地課
出典	

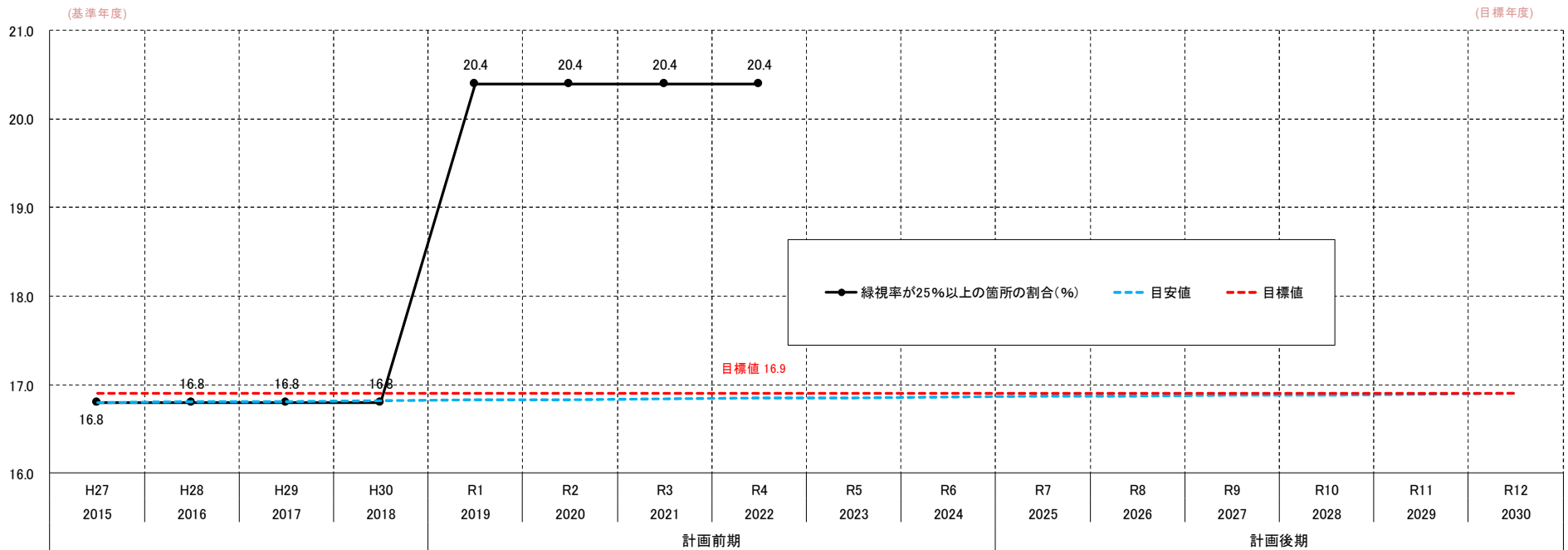
目標は増加としているため、仮値を記入

■緑視率が25%以上の箇所の割合(%)

年度	基準年度		実績年度															
	2015 H27	2016 H28	計画前期				計画後期											
			2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12		
緑視率が25%以上の箇所の割合(%)	16.8	16.8	16.8	16.8	20.4	20.4	20.4	20.4										
目安値	16.8	16.8	16.8	16.8	16.8	16.8	16.8	16.8	16.9	16.9	16.9	16.9	16.9	16.9	16.9	16.9	16.9	16.9
実績と目安値の差	-	0.0%	-0.1%	-0.1%	21.2%	21.2%	21.1%	21.1%										
目標値に対する進捗度	-	0.0%	0.0%	0.0%	3600.0%	3600.0%	3600.0%	3600.0%										
評価	-	○	○	○	◎	◎	◎	◎										
評価点	-	3	3	3	5	5	5	5										

(%)

緑視率が25%以上の箇所の割合(%)



《評価・分析》

みどりの量を保ち続けたため、樹木の生長により目標値を大幅に上回ることが出来ました。

基本目標：自然共生【成果】（4/4）

■基本条件

指標項目	
みどりのボランティア団体数(累計)	(団体)

	基準	目標
年度	2017	2030
(団体)	40	40

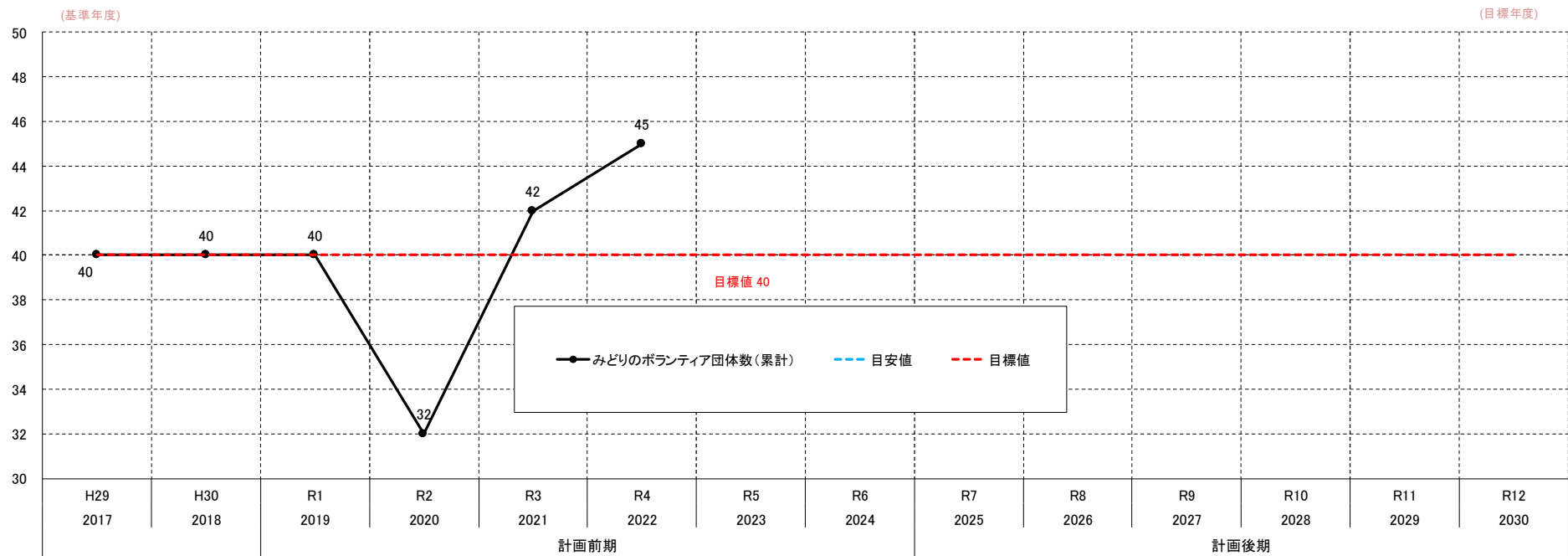
所管課	公園緑地課
出典	「みどりの協定」により公園内の花壇等を管理する団体

■みどりのボランティア団体数(累計)

年度	基準年度	実績年度												
	2017 H29	計画前期						計画後期						
		2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
みどりのボランティア団体数(累計)	40	40	40	32	42	45								
目安値	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40
実績と目安値の差	-	0.0%	0.0%	-20.0%	5.0%	12.5%								
目標値に対する進捗度	-													
評価	-	○	○	△	○	◎								
評価点	-	3	3	1	3	5								

(団体)

みどりのボランティア団体数(累計)



《評価・分析》

活動を終了した公園での新規団体設立及び中小規模公園活用プロジェクトとの連携等により、協定団体数が増加しました。



基本目標：自然共生【取組】（1/6）

■基本条件

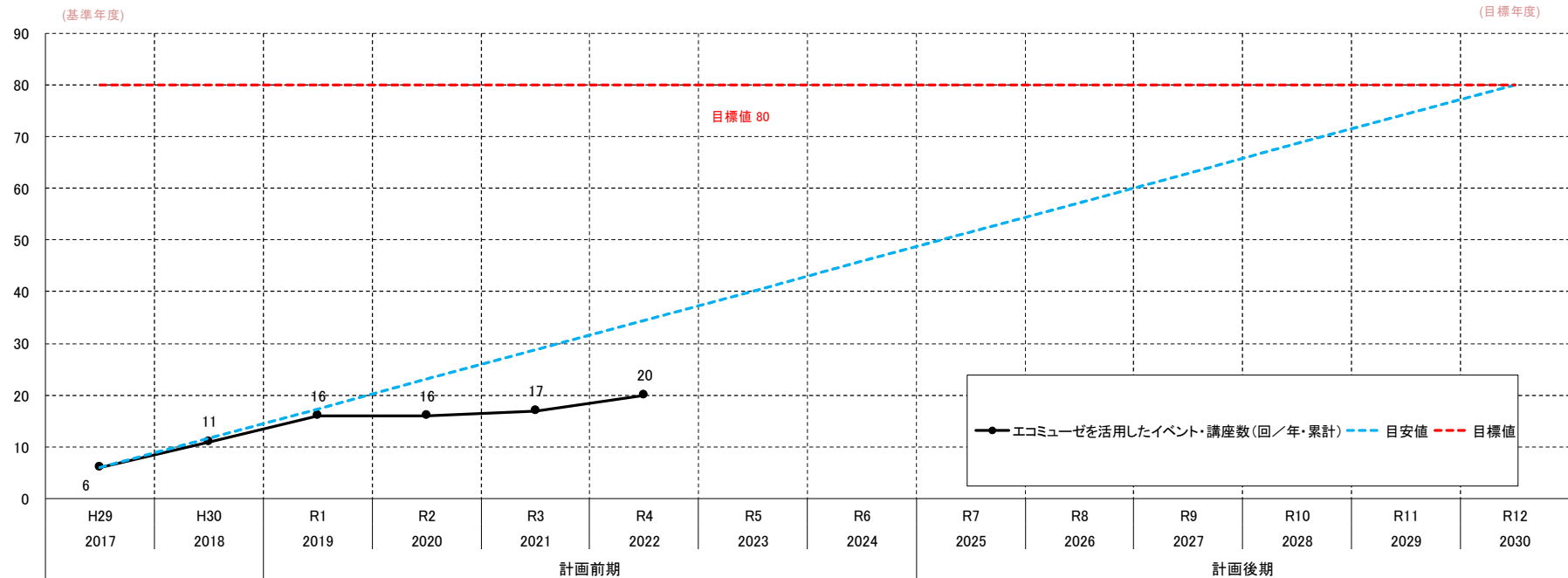
指標項目		基準	目標	所管課	環境政策課事業G
エコムーゼを活用したイベント・講座数(回/年・累計)	(回)	年度 (回)	2017 6	2030 80	出典

■エコムーゼを活用したイベント・講座数(回/年・累計)

年度	基準年度	実績年度													
		計画前期						計画後期							
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12	
エコムーゼを活用したイベント・講座数(回/年・累計)	6	11	16	16	17	20									
目安値	6	12	17	23	29	34	40	46	52	57	63	69	74	80	
実績と目安値の差	-	-5.9%	-8.0%	-30.7%	-40.9%	-42.0%									
目標値に対する進捗度	-	6.8%	13.5%	13.5%	14.9%	18.9%									
評価	-	○	○	△	△	△									
評価点	-	3	3	1	1	1									

(回)

エコムーゼを活用したイベント・講座数(回/年・累計)



《評価・分析》豊島区の自然が再現されている区庁舎10階屋上園庭「豊島の森」を活用した環境講座を令和4年度は3回実施し、小学生とその保護者にご参加いただくことが出来ました。引き続き、区の植生や生態など自然のしくみを学べる事業を行っていきます。



基本目標：自然共生【取組】（2/6）

■基本条件

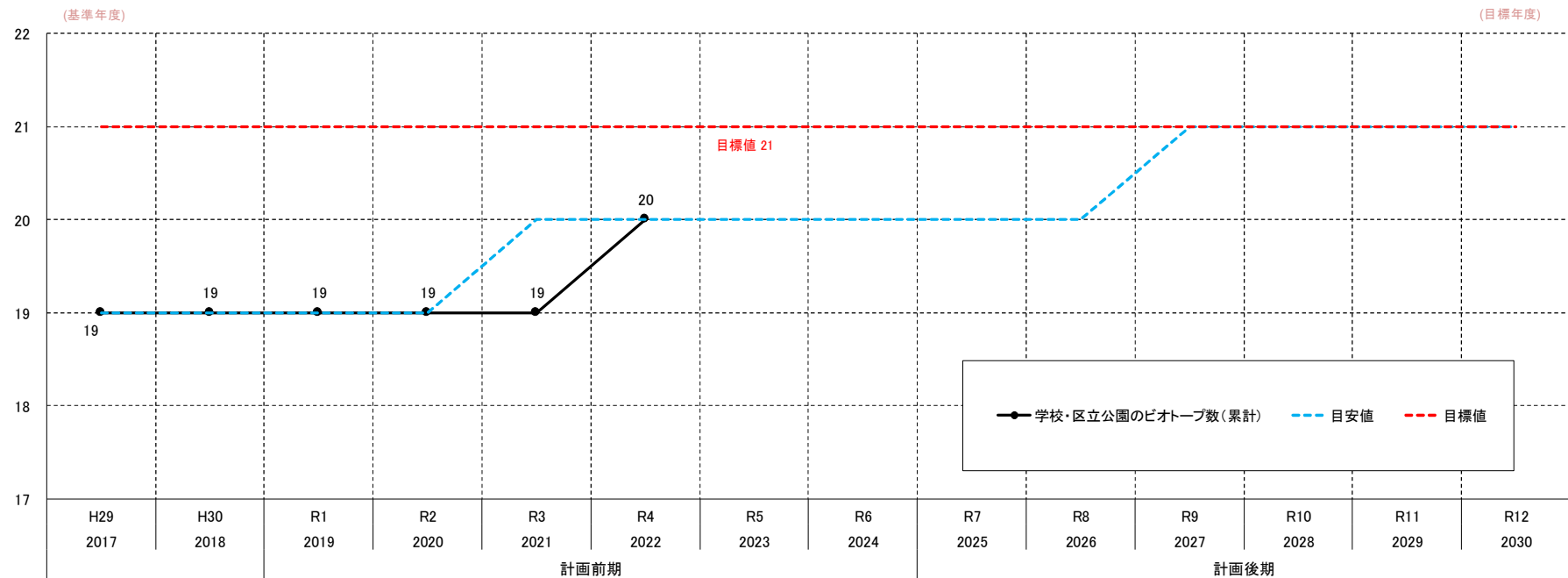
指標項目		基準	目標	所管課	学校施設課、公園緑地課、地域まちづくり課、財産運用課、学習スポーツ課
* 学校・区立公園のビオトープ数(累計)	(か所)	年度 2017	2030	出典	
		(か所)	19	21	

■学校・区立公園のビオトープ数(累計)

年度	基準年度		実績年度														
	2017 H29	2018 H30	計画前期					計画後期									
			2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12			
学校・区立公園のビオトープ数(累計)	19	19	19	19	19	20											
目安値	19	19	19	19	20	20	20	20	20	20	20	21	21	21	21		
実績と目安値の差	-	0.0%	0.0%	0.0%	-5.0%	0.0%											
目標値に対する進捗度	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%											
評価	-	○	○	○	○	○											
評価点	-	3	3	3	3	3											

(か所)

学校・区立公園のビオトープ数(累計)



《評価・分析》令和4年度は池袋第一小学校に設置しました。ビオトープは、自然への関心を深める学習や観察の場所としてはもちろん、保護者や地域の方々子ども達とのコミュニケーションの場となっているため、引き続き学校の改築時の設置を進めます。



基本目標：自然共生【取組】（3/6）

■基本条件

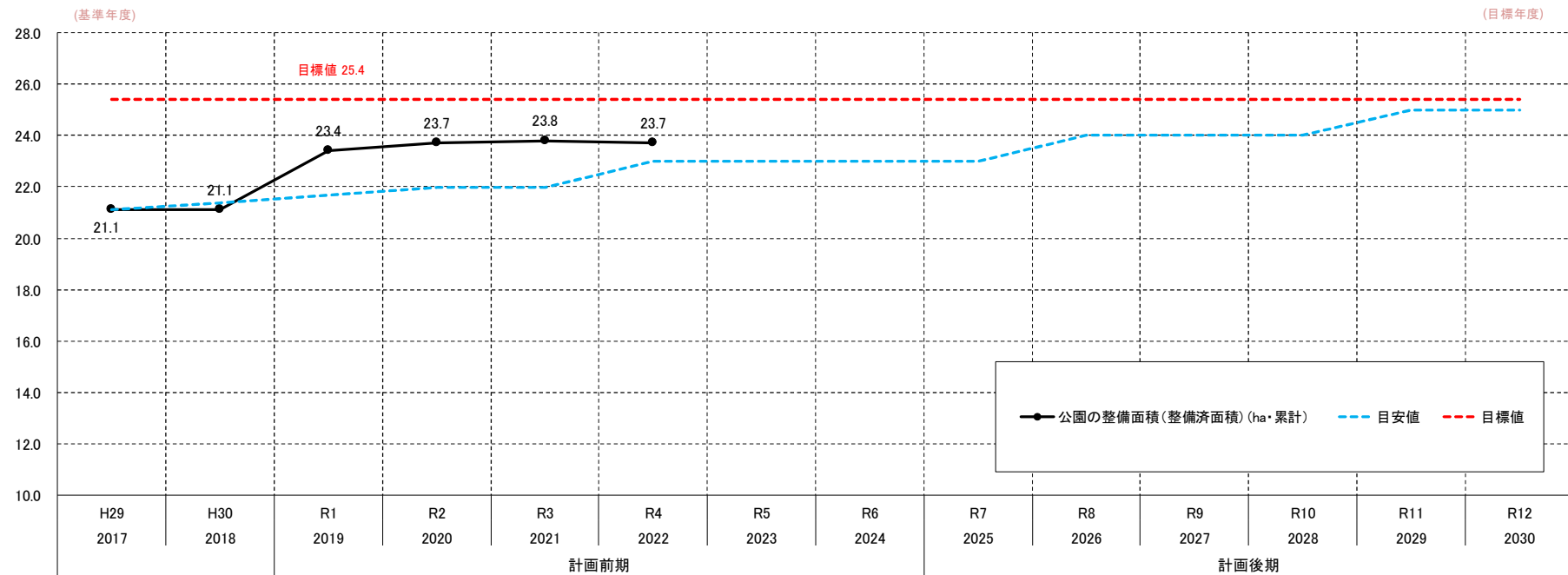
* 公園の整備面積(整備済面積)(ha・累計)	指標項目	基準	目標	所管課	公園緑地課
	(ha)	2017	2032	出典	
		(ha)	21.1	25.4	

■公園の整備面積(整備済面積)(ha・累計)

年度	基準年度	実績年度													
		計画前期						計画後期							
		2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
公園の整備面積(整備済面積)(ha・累計)	21.1	21.1	23.4	23.7	23.8	23.7									
目安値	21.1	21.4	21.7	22.0	22.0	23.0	23.0	23.0	23.0	24.0	24.0	24.0	25.0	25.0	
実績と目安値の差	-	-1.3%	8.0%	7.9%	8.4%	3.0%									
目標値に対する進捗度	-	0.0%	53.5%	60.5%	62.8%	60.5%									
評価	-	○	○	○	○	○									
評価点	-	3	3	3	3	3									

(ha)

公園の整備面積(整備済面積)(ha・累計)



《評価・分析》 計画当初、大規模な学校施設の公園化が予定されていましたが、当初予定されていた場所が計画変更により他の用途に使用されているため、目安値を上回る結果となりました。



基本目標：自然共生【取組】（4/6）

■基本条件

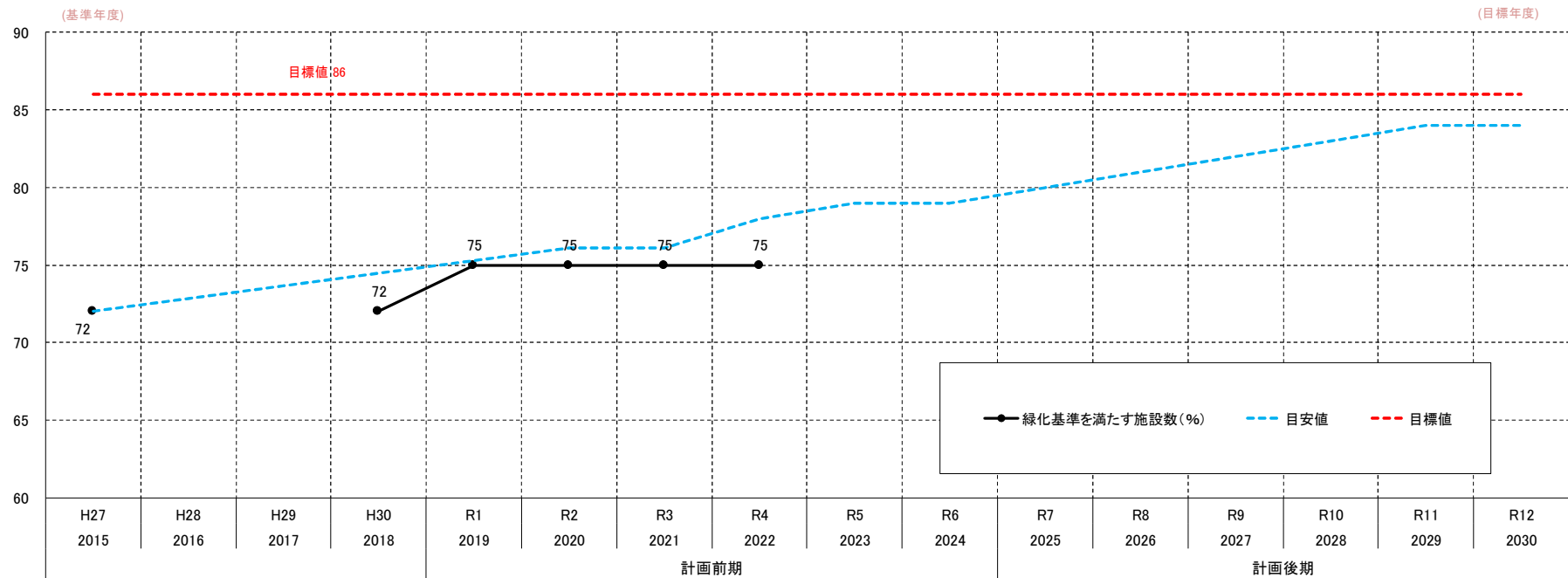
* 緑化基準を満たす施設数(%)	指標項目	基準	目標	所管課	公園緑地課
	(%)	2015	2032	出典	
		(%)	72	86	

■緑化基準を満たす施設数(%)

年度	基準年度	実績年度															
		計画前期								計画後期							
	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12	
緑化基準を満たす施設数(%)	72	-	-	72	75	75	75	75									
目安値	72	73	74	74	75	76	76	78	79	79	80	81	82	83	84	84	
実績と目安値の差	-	-	-	-3.3%	-0.4%	-1.5%	-3.8%										
目標値に対する進捗度	-	-	-	0.0%	21.4%	21.4%	21.4%	21.4%									
評価	-	-	-	○	○	○	○	○									
評価点	-	-	-	3	3	3	3	3									

(%)

緑化基準を満たす施設数(%)



《評価・分析》

今後、緑化計画書の適正なチェックを徹底し、成果指標を上昇させていきます。



基本目標：自然共生【取組】 (5/6)

■基本条件

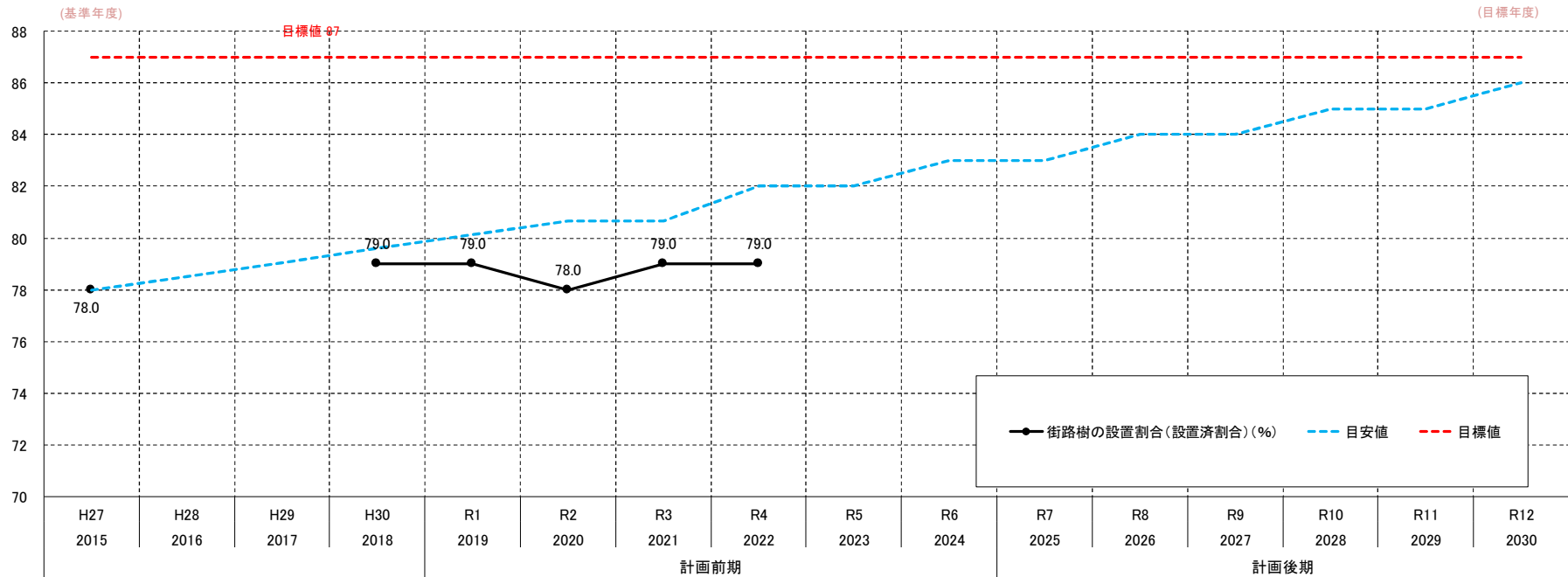
✦	指標項目	基準	目標	所管課	公園緑地課
	街路樹の設置割合(設置済割合)(%)	年度 (%)	2015 78	2032 87	出典

■街路樹の設置割合(設置済割合)(%)

年度	基準年度	実績年度															
	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	計画前期				計画後期								
					2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12	
街路樹の設置割合(設置済割合)(%)	78.0	-	-	79.0	79.0	78.0	79.0	79.0									
目安値	78.0	78.5	79.1	79.6	80.1	80.6	80.6	82	82	83	83	84	84	85	85	86	
実績と目安値の差	-	-	-	-0.7%	-1.4%	-3.3%	-2.0%	-3.7%									
目標値に対する進捗度	-	-	-	11.1%	11.1%	0.0%	11.1%	11.1%									
評価	-	-	-	○	○	○	○	○									
評価点	-	-	-	3	3	3	3	3									

(%)

街路樹の設置割合(設置済割合)(%)



《評価・分析》

補助 173 号線以降、街路樹の新植がないため目標値を下回りましたが、都市計画道路整備の進行につれ増加する見込みです。



基本目標：自然共生【取組】（6/6）

■基本条件

指標項目	
地域が管理する公園・ビオトープの数(累計)	(か所)

	基準	目標
年度	2017	2030
(か所)	3	3

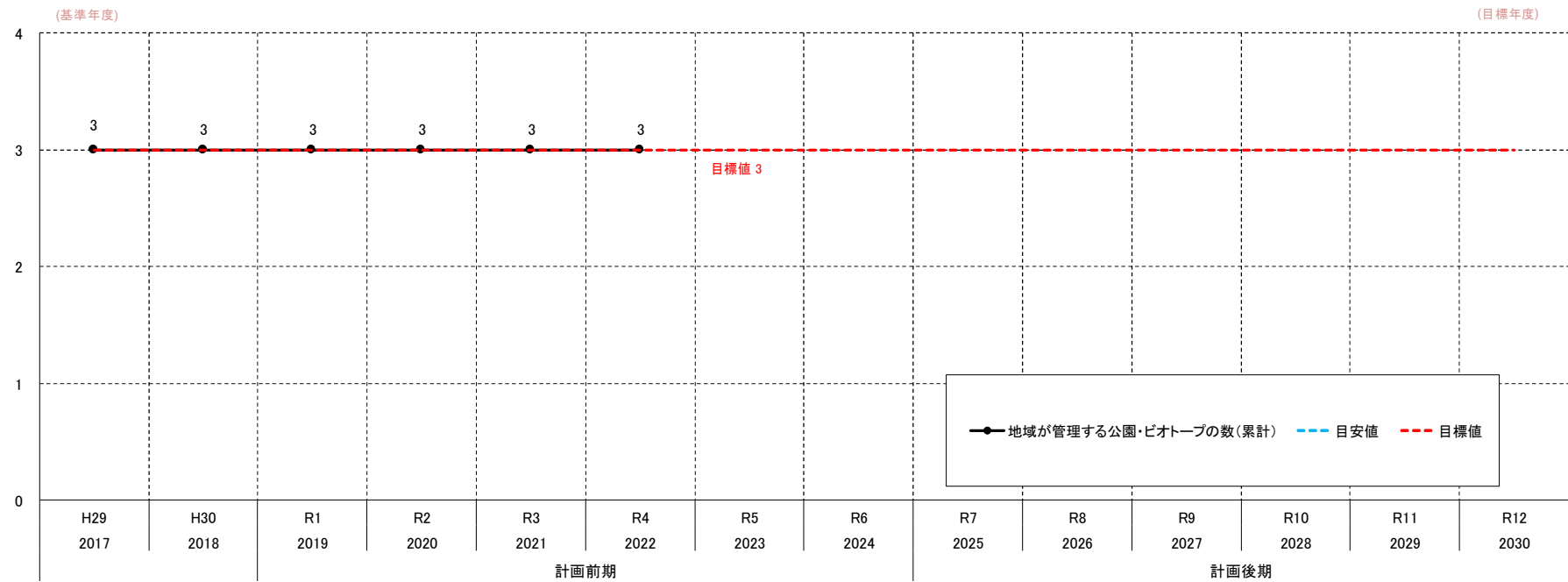
所管課	公園緑地課
出典	

■地域が管理する公園・ビオトープの数(累計)

年度	基準年度	実績年度													
		計画前期						計画後期							
		2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
地域が管理する公園・ビオトープの数(累計)	3	3	3	3	3	3									
目安値	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
実績と目安値の差	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%									
目標値に対する進捗度	-														
評価	-	○	○	○	○	○									
評価点	-	3	3	3	3	3									

(か所)

地域が管理する公園・ビオトープの数(累計)



《評価・分析》

区民が自然に触れ合う場を提供するため今後も適正に維持管理を行っていきます。

基本目標Ⅲ：資源循環

基本目標：資源循環【成果】（1/3）

■基本条件

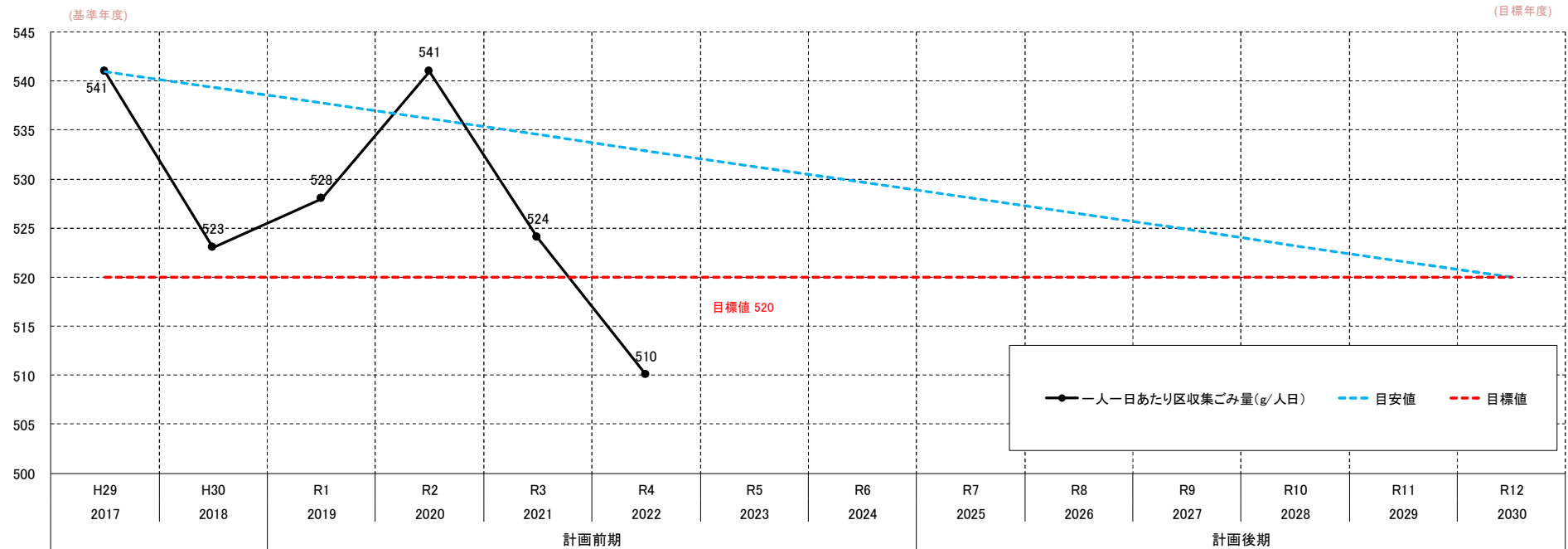
指標項目		基準	目標	所管課	ごみ減量推進課
一人一日あたり区収集ごみ量(g/人日)	(g/人日)	年度 2017 (g/人日)	2030 520	出典	
		541	520		

■一人一日あたり区収集ごみ量(g/人日)

年度	基準年度	実績年度												
		計画前期						計画後期						
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
一人一日あたり区収集ごみ量(g/人日)	541	523	528	541	524	510								
目安値	541	539	538	536	535	533	531	530	528	526	525	523	522	520
実績と目安値の差	-	3.0%	1.8%	-0.9%	2.0%	4.3%								
目標値に対する進捗度	-	85.7%	61.9%	0.0%	81.0%	147.6%								
評価	-	○	○	○	○	○								
評価点	-	3	3	3	3	3								

(g/人日)

一人一日あたり区収集ごみ量(g/人日)



《評価・分析》

一人一日あたり区収集ごみ量は、各施策における区民の協力もあり、新型コロナウイルスの影響も徐々に緩和してきたこと等から、令和3年度以降は減少傾向です。

基本目標：資源循環【成果】（2/3）

■基本条件

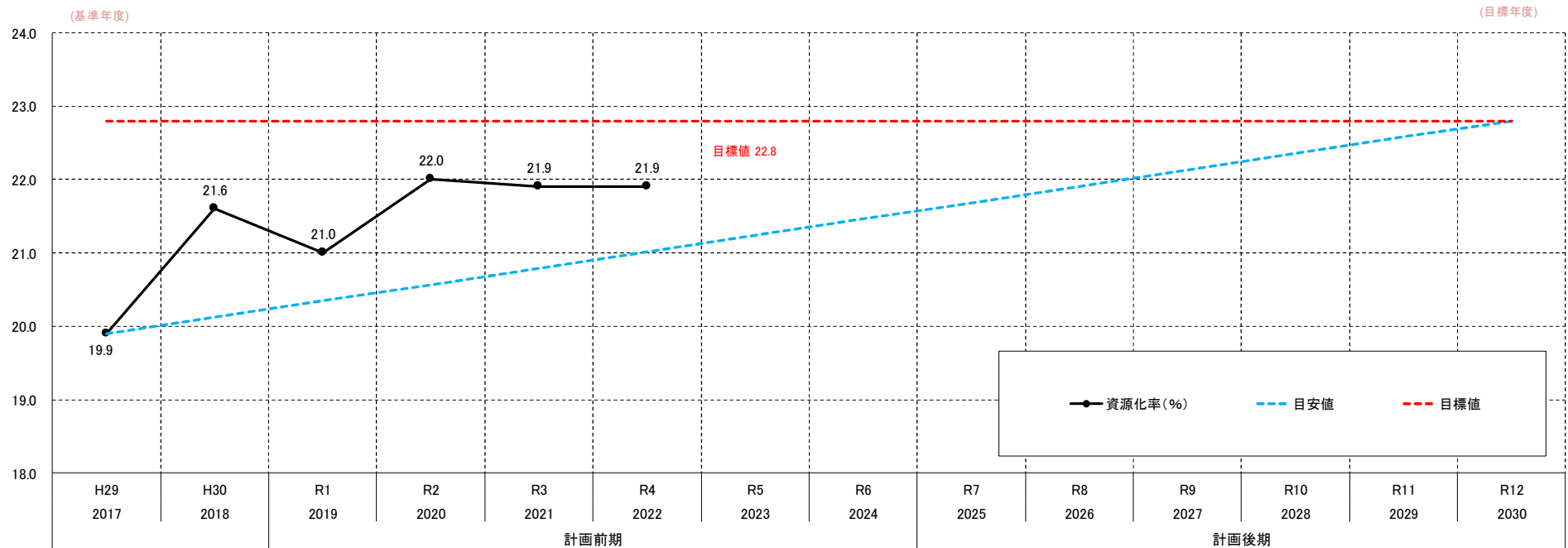
指標項目		基準	目標	所管課	ごみ減量推進課
資源化率(%)	(%)	年度 2017	2030	出典	
		(%)	19.9	22.8	

■資源化率(%)

年度	基準年度	実績年度											
	2017 H29	計画前期					計画後期						
	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
資源化率(%)	19.9	21.6	21.0	22.0	21.9	21.9							
目安値	19.9	20.1	20.3	20.6	20.8	21.0	21.2	21.5	21.7	21.9	22.1	22.4	22.8
実績と目安値の差	-	7.3%	3.2%	7.0%	5.3%	4.2%							
目標値に対する進捗度	-	58.6%	37.9%	72.4%	69.0%	69.0%							
評価	-	○	○	○	○	○							
評価点	-	3	3	3	3	3							

(%)

資源化率(%)



《評価・分析》資源化率については、平成30年度から不燃ごみの資源化を開始し増加しましたが、その後は横ばいとなっています。

基本目標：資源循環【成果】（3/3）

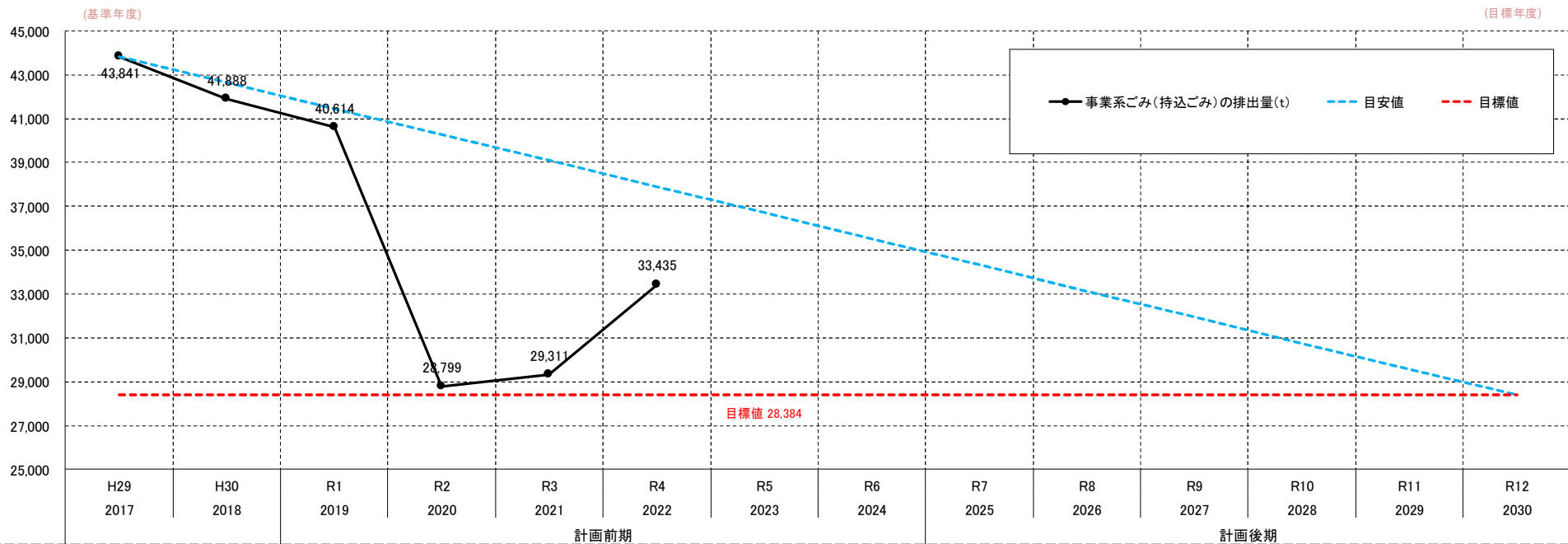
■基本条件

指標項目		基準	目標	所管課	ごみ減量推進課
事業系ごみ(持込ごみ)の排出量(t)	(t)	年度 2017 (t) 43,841	2030 28,384	出典	

■事業系ごみ(持込ごみ)の排出量(t)

年度	基準年度	実績年度											
	2017 H29	計画前期					計画後期						
	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
事業系ごみ(持込ごみ)の排出量(t)	43,841	41,888	40,614	28,799	29,311	33,435							
目安値	43,841	42,652	41,463	40,274	39,085	37,896	36,707	35,518	34,329	33,140	31,951	30,762	29,573
実績と目安値の差	-	1.8%	2.0%	28.5%	25.0%	11.8%							
目標値に対する進捗度	-	12.6%	20.9%	97.3%	94.0%	67.3%							
評価	-	○	○	◎	◎	◎							
評価点	-	3	3	5	5	5							

(t) 事業系ごみ(持込ごみ)の排出量(t)



《評価・分析》

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、事業系ごみの排出量は令和2年度に大きく減少しました。その後、コロナウイルス感染症の影響が緩和してきたことから、事業系ごみ排出者の活動が増加し、それに伴い令和3年度及び4年度は排出量が増加していますが、令和4年度の目安値よりも少ない量であり、目標を達成しています。



基本目標：資源循環【取組】（1/5）

■基本条件

指標項目	単位
＊ 食品ロスに関する啓発講座の実施回数(回/年)	(回)

	基準	目標
年度	2017	2030
(回)	2	4

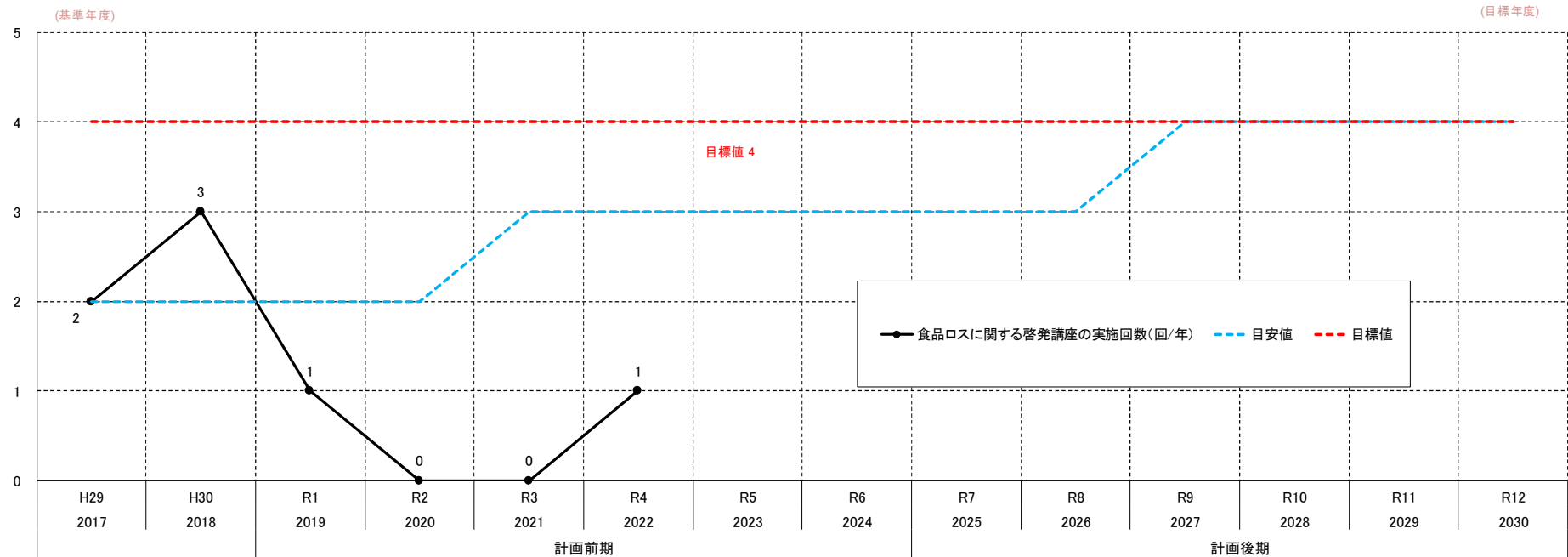
所管課	ごみ減量推進課
出典	

■食品ロスに関する啓発講座の実施回数(回/年)

年度	基準年度	実績年度												
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
食品ロスに関する啓発講座の実施回数(回/年)	2	3	1	0	0	1								
目安値	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4
実績と目安値の差	-	50.0%	-50.0%	-100.0%	-100.0%	-66.7%								
目標値に対する進捗度	-	50.0%	-50.0%	-100.0%	-100.0%	-50.0%								
評価	-	◎	△	△	△	△								
評価点	-	5	1	1	1	1								

(回)

食品ロスに関する啓発講座の実施回数(回/年)



《評価・分析》新型コロナウイルス感染拡大の影響を鑑み、オンライン方式による講座を実施しましたが、受講者は少なかったです。より多くの方が食品ロス削減に取り組んでいただけるよう講座内容を検討していきます。



基本目標：資源循環【取組】 (2/5)

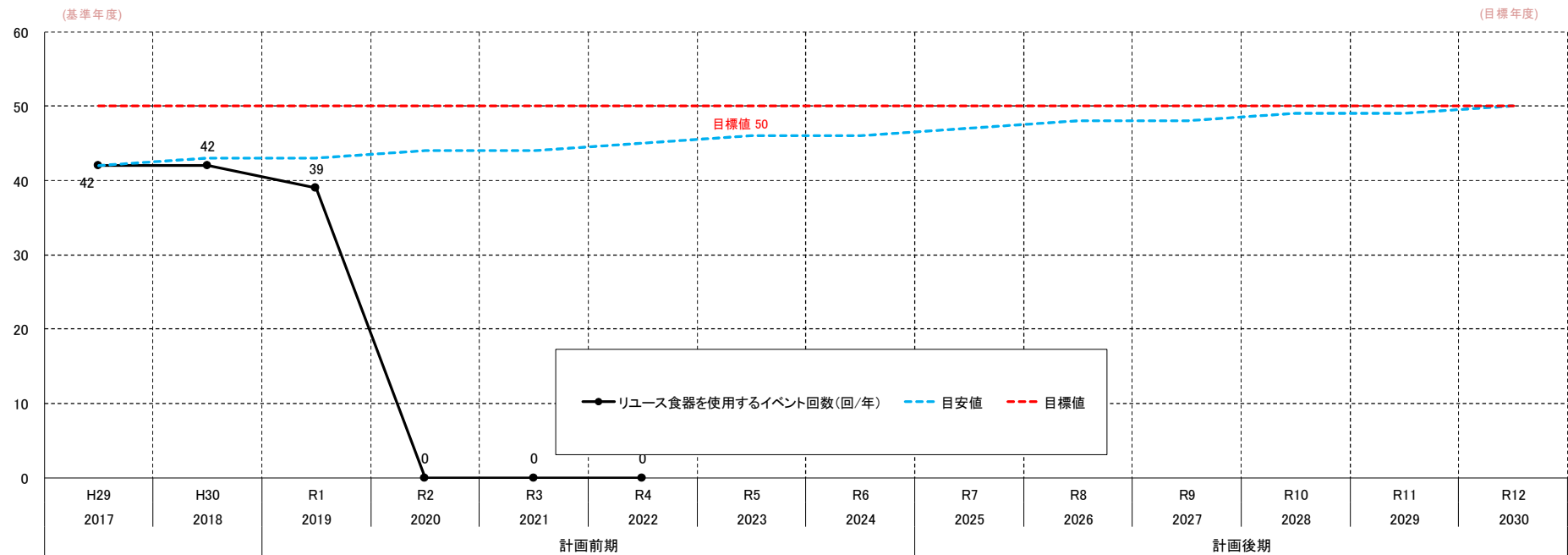
■基本条件

指標項目	基準	目標	所管課	ごみ減量推進課
リユース食器を使用するイベント回数(回/年) (回)	年度 2017 (回) 42	2030 50	出典	

■リユース食器を使用するイベント回数(回/年)

年度	基準年度	計画前期						計画後期						
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
リユース食器を使用するイベント回数(回/年)	42	42	39	0	0	0								
目安値	42	43	43	44	44	45	46	46	47	48	48	49	49	50
実績と目安値の差	-	-2.3%	-9.3%	-100.0%	-100.0%	-100.0%								
目標値に対する進捗度	-	0.0%	-37.5%	-525.0%	-525.0%	-525.0%								
評価	-	○	○	△	△	△								
評価点	-	3	3	1	1	1								

(回) リユース食器を使用するイベント回数(回/年)



《評価・分析》

リユース食器の使用等の実績については、新型コロナウイルス感染拡大によるイベント等の中止による影響を受け、目標を達成できませんでした。



基本目標：資源循環【取組】（3/5）

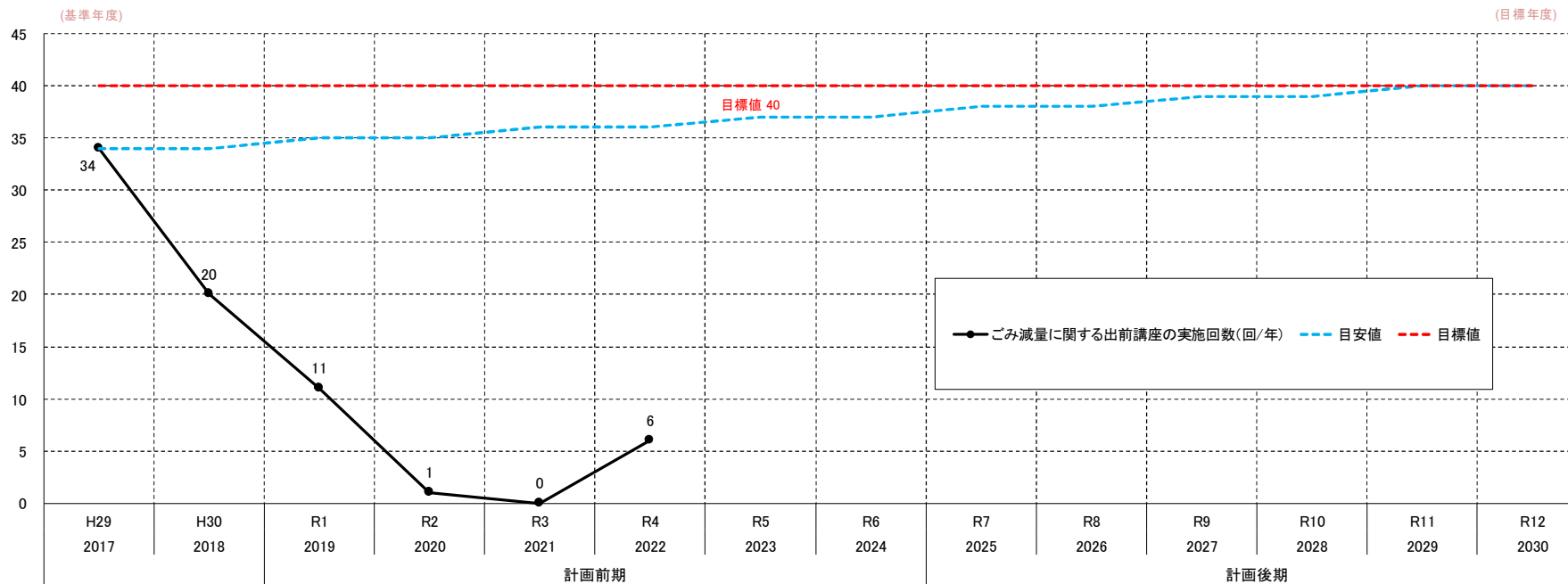
■基本条件

指標項目 ごみ減量に関する出前講座の実施回数(回/年) (回)	基準	目標	所管課 ごみ減量推進課	出典
	年度 (回)	2017 34		

■ごみ減量に関する出前講座の実施回数(回/年)

年度	基準年度		実績年度														
	2017 H29	2018 H30	計画前期					計画後期									
			2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12			
ごみ減量に関する出前講座の実施回数(回/年)	34	20	11	1	0	6											
目安値	34	34	35	35	36	36	37	37	38	38	39	39	40	40			
実績と目安値の差	-	-41.2%	-68.6%	-97.1%	-100.0%	-83.3%											
目標値に対する進捗度	-	-233.3%	-383.3%	-550.0%	-566.7%	-466.7%											
評価	-	△	△	△	△	△											
評価点	-	1	1	1	1	1											

(回) ごみ減量に関する出前講座の実施回数(回/年)



《評価・分析》

令和2年度～3年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け実施できませんでしたが、令和4年度は講座内容を工夫し小学校への出前講座を実施しました。



基本目標：資源循環【取組】（4/5）

■基本条件

指標項目	
町会・清掃担当者の意見交換会、リサイクル・清掃関係施設見学会の開催回数(回/年)	(回)

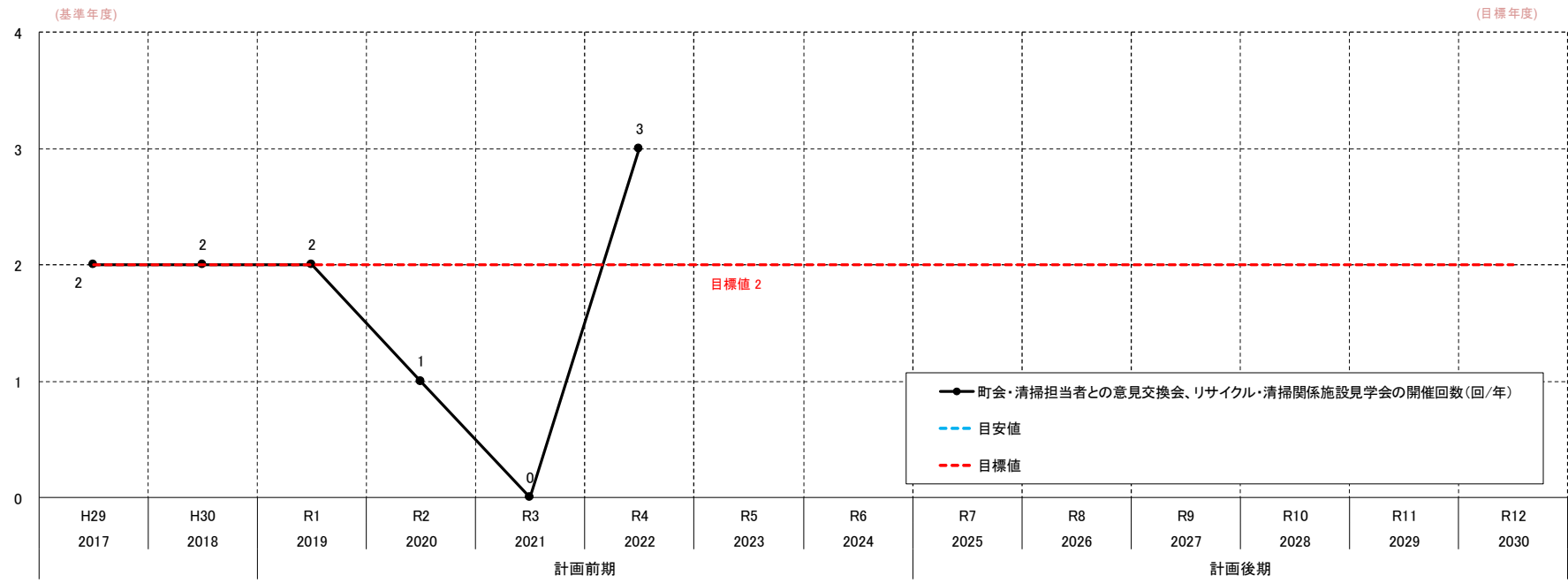
	基準	目標
年度	2017	2030
(回)	2	2

所管課	ごみ減量推進課
出典	

■町会・清掃担当者の意見交換会、リサイクル・清掃関係施設見学会の開催回数(回/年)

年度	基準年度		実績年度														
	2017 H29	2018 H30	計画前期				計画後期										
			2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12			
町会・清掃担当者の意見交換会、リサイクル・清掃関係施設見学会の開催回数(回/年)	2	2	2	1	0	3											
目安値	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
実績と目安値の差	-	0.0%	0.0%	-50.0%	-100.0%	50.0%											
目標値に対する進捗度	-																
評価	-	○	○	△	△	◎											
評価点	-	3	3	1	1	5											

(回) 町会・清掃担当者の意見交換会、リサイクル・清掃関係施設見学会の開催回数(回/年)



《評価・分析》令和5年度から始まるプラスチック資源回収に関する事を中心に、意見交換と施設見学を実施しました。引き続き町会と区の連携を深め、共通の認識で課題解決を図っていきます。



基本目標：資源循環【取組】（5/5）

■基本条件

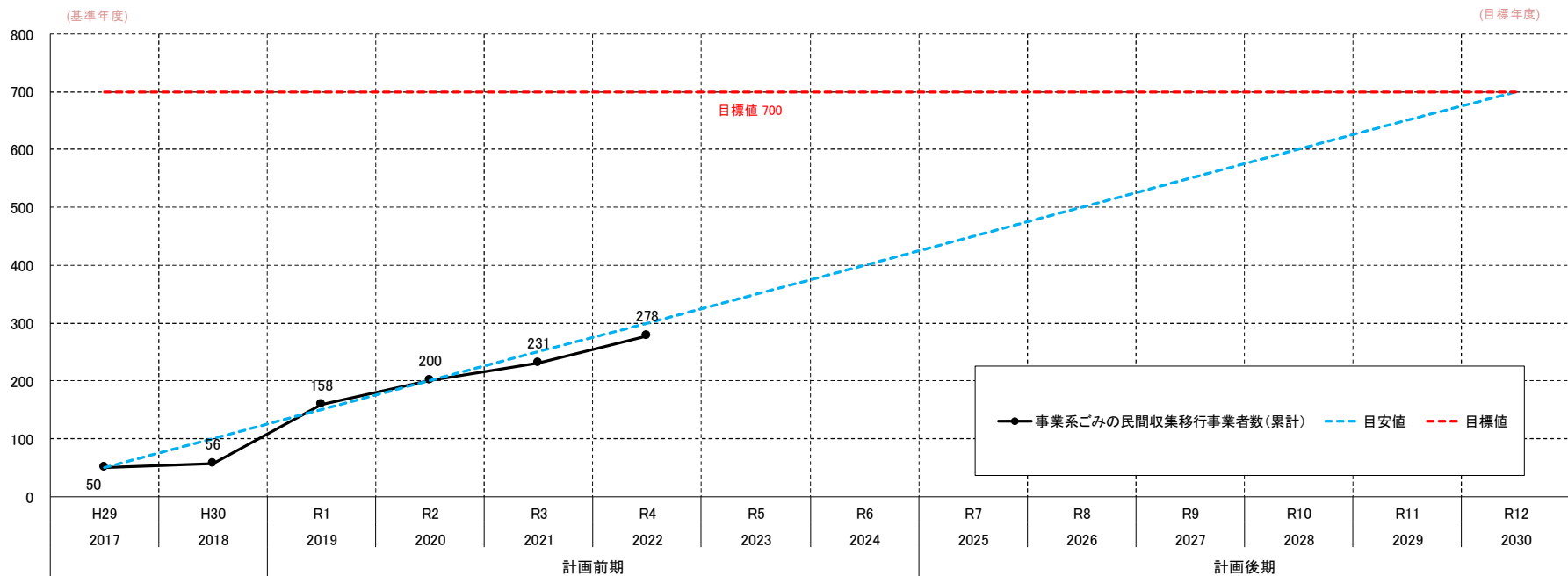
指標項目	基準	目標	所管課	豊島清掃事務所	入力箇所
事業系ごみの民間収集移行事業者数(累計) (事業者)	年度 2017 (事業者) 50	2030 700	出典		

■事業系ごみの民間収集移行事業者数(累計)

年度	基準年度 2017 H29	実績年度												
		計画前期						計画後期						
		2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
事業系ごみの民間収集移行事業者数(累計)	50	56	158	200	231	278								
目安値	50	100	150	200	250	300	350	400	450	500	550	600	650	700
実績と目安値の差	-	-44.0%	5.3%	0.0%	-7.6%	-7.3%								
目標値に対する進捗度	-	0.9%	16.6%	23.1%	27.8%	35.1%								
評価	-	△	○	○	○	○								
評価点	-	1	3	3	3	3								

(事業者)

事業系ごみの民間収集移行事業者数(累計)



《評価・分析》 令和4年度は、47の事業者、年間排出量約92tが民間業者の収集へ移行しました。また、廃棄物管理責任者講習会を11/14から12/14までの約1か月にわたりオンラインで開催しました。行政収集を利用している事業者の適正排出と有料ごみ処理券の適正貼付を促進します。

基本目標Ⅳ：快適環境

基本目標：快適環境【成果】（1/4）

■基本条件

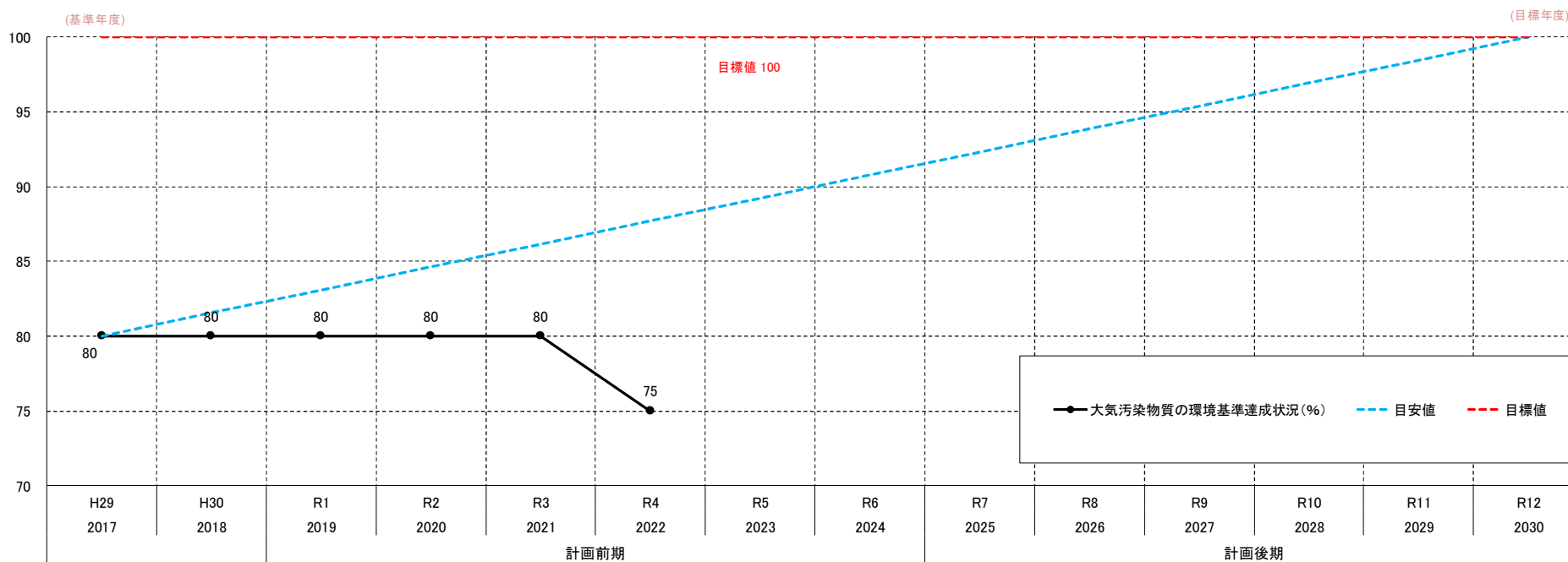
指標項目	基準	目標	所管課	環境保全課公害対策G
大気汚染物質の環境基準達成状況(%)	年度 2017 (%)	2030 100	出典	

■大気汚染物質の環境基準達成状況(%)

年度	基準年度	実績年度													
	2017 H29	2018 H30	計画前期				計画後期				2028 R10	2029 R11	2030 R12		
大気汚染物質の環境基準達成状況(%)	80	80	80	80	80	75									
目安値	80	81.5	83.1	84.6	86.2	87.7	89.2	90.8	92.3	93.8	95.4	96.9	98.5	100	
実績と目安値の差	-	-1.9%	-3.7%	-5.5%	-7.1%	-14.5%									
目標値に対する進捗度	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-25.0%									
評価	-	○	○	○	○	△									
評価点	-	3	3	3	3	1									

(%)

大気汚染物質の環境基準達成状況(%)



《評価・分析》

大気環境は、平成12年度の東京都のディーゼル車規制以降減少し改善され、都内では光化学オキシダントを除いておおむね環境基準を達成しています。

基本目標：快適環境【成果】（2/4）

■基本条件

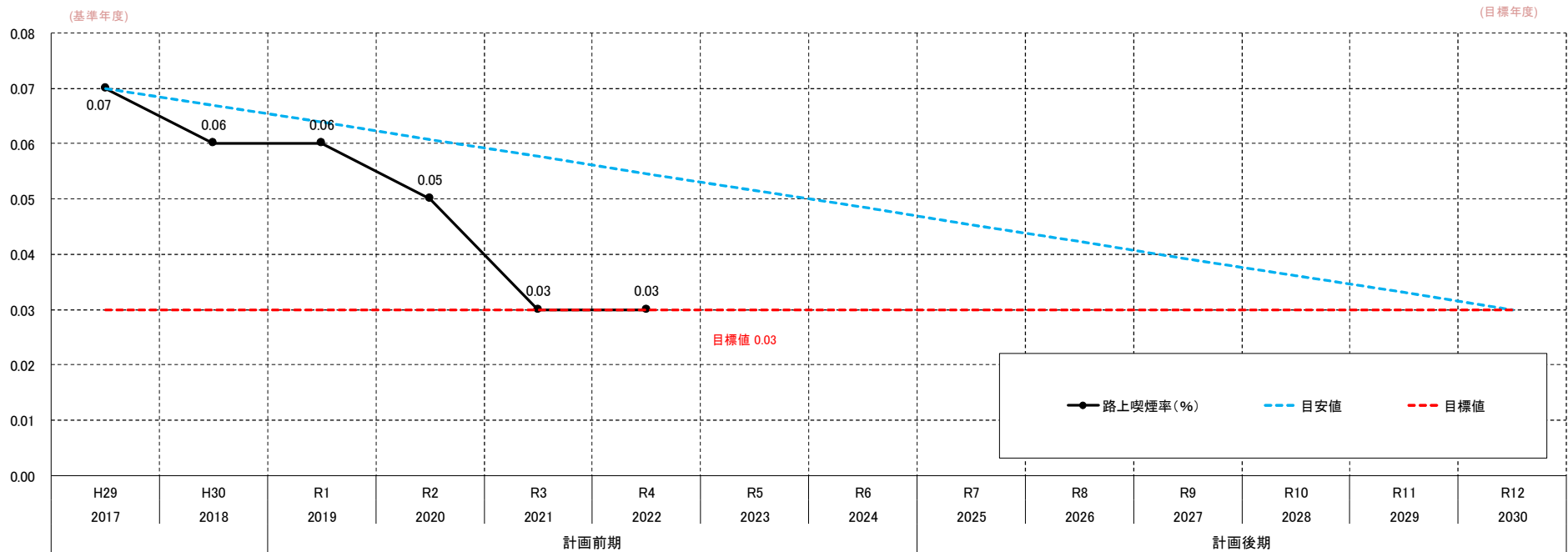
指標項目		基準	目標	所管課	環境保全課環境美化G
路上喫煙率（%）	（%）	年度 2017	2030	出典	
		（%）	0.07	0.03	

■路上喫煙率（%）

年度	基準年度	実績年度													
	2017 H29	計画前期						計画後期							
		2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12	
路上喫煙率（%）	0.07	0.06	0.06	0.05	0.03	0.03									
目安値	0.07	0.07	0.06	0.06	0.06	0.05	0.05	0.05	0.05	0.04	0.04	0.04	0.03	0.03	
実績と目安値の差	-	10.3%	6.0%	17.7%	48.0%	45.1%									
目標値に対する進捗度	-	25.0%	25.0%	50.0%	100.0%	100.0%									
評価	-	◎	○	◎	◎	◎									
評価点	-	5	3	5	5	5									

(%)

路上喫煙率（%）



《評価・分析》 年々、路上喫煙率は低下してきていますが、公園禁煙化や東京都受動喫煙防止条例等の施行による屋内での喫煙の規制強化等に伴い、路上喫煙者の増加も懸念されています。

基本目標：快適環境【成果】（3/4）

■基本条件

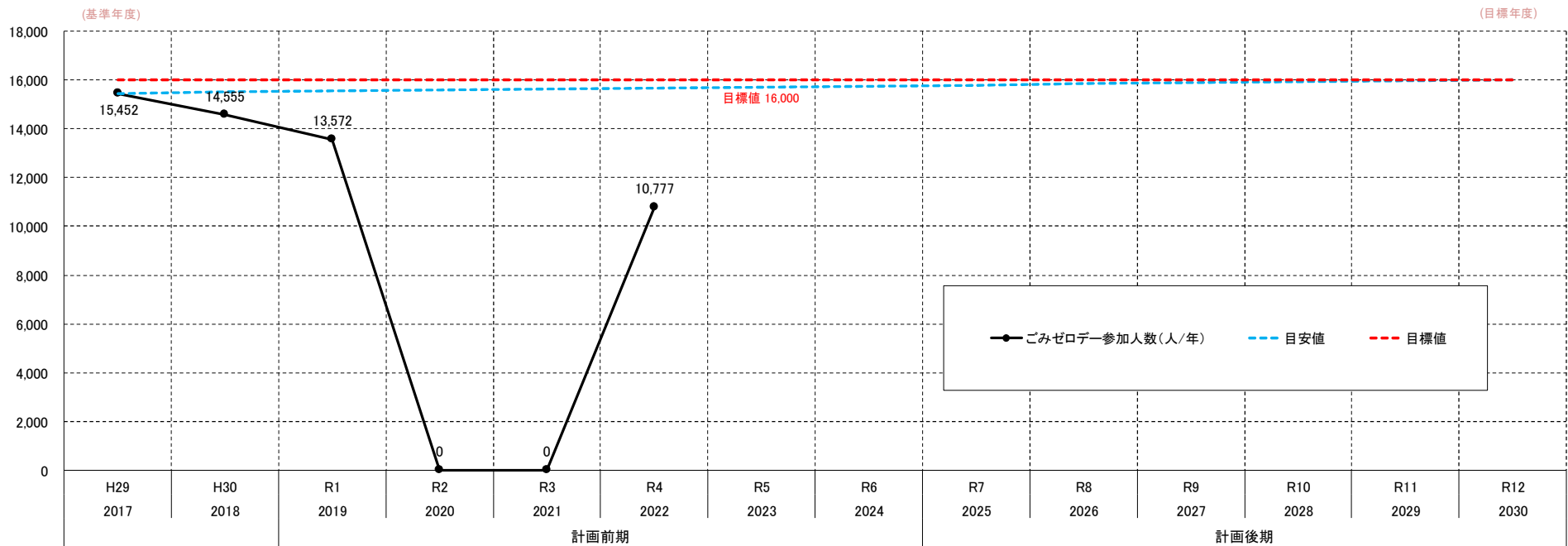
指標項目	基準	目標	所管課	環境保全課環境美化G
ごみゼロデー参加人数(人/年) (人)	年度 2017 (人) 15,452	2030 16,000	出典	

■ごみゼロデー参加人数(人/年)

年度	基準年度	実績年度											
	2017 H29	計画前期					計画後期						
	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
ごみゼロデー参加人数(人/年)	15,452	14,555	13,572	0	0	10,777							
目安値	15,452	15,494	15,536	15,578	15,621	15,663	15,705	15,747	15,789	15,831	15,874	15,916	15,958
実績と目安値の差	-	-6.1%	-12.6%	-100.0%	-100.0%	-31.2%							
目標値に対する進捗度	-	-163.7%	-343.1%	-2819.7%	-2819.7%	-853.1%							
評価	-	○	△	△	△	△							
評価点	-	3	1	1	1	1							

(人)

ごみゼロデー参加人数(人/年)



《評価・分析》

毎年1万人を超える多くの方に参加していただいています。地域の恒例行事として参加して下さる方が多くなっています。

基本目標：快適環境【成果】（4/4）

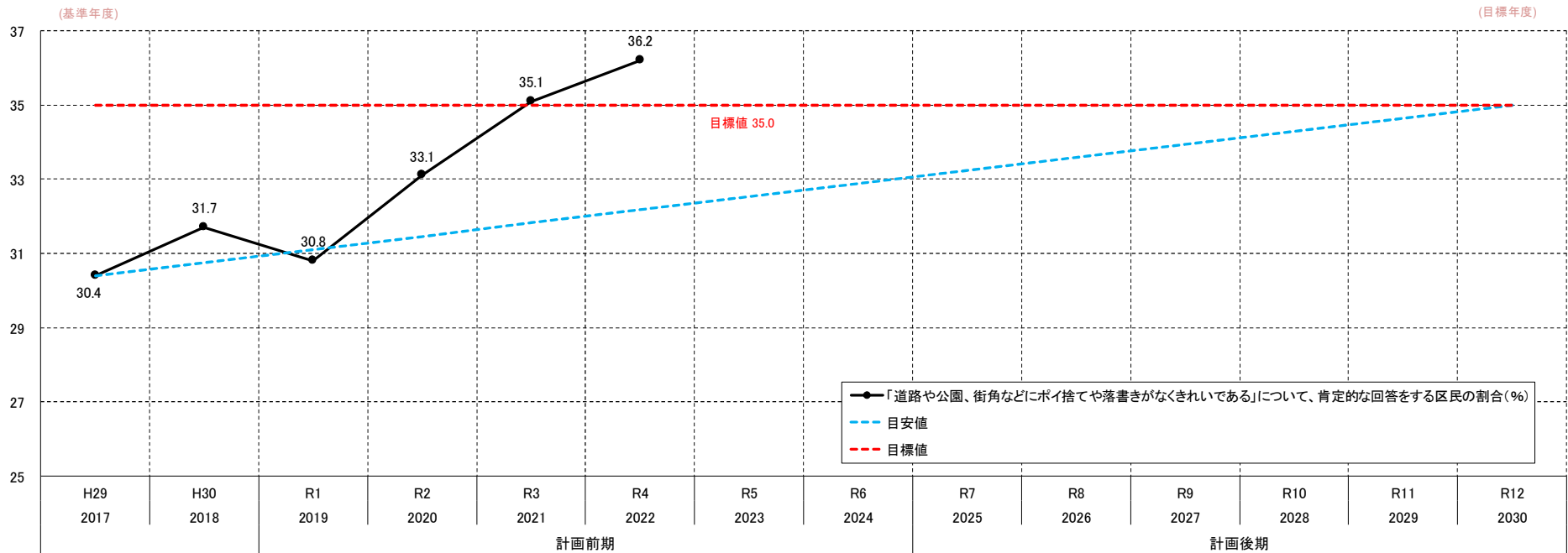
■基本条件

指標項目		基準	目標	所管課	環境保全課環境美化G
「道路や公園、街角などにポイ捨てや落書きがなくきれいである」について、肯定的な回答をする区民の割合(%)		2017	2030	出典	
(%)		30.4	35.0		

■「道路や公園、街角などにポイ捨てや落書きがなくきれいである」について、肯定的な回答をする区民の割合(%)

年度	基準年度		実績年度													
	2017 H29	2018 H30	計画前期						計画後期							
			2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12		
「道路や公園、街角などにポイ捨てや落書きがなくきれいである」について、肯定的な回答をする区民の割合(%)	30.4	31.7	30.8	33.1	35.1	36.2										
目安値	30.4	30.8	31.1	31.5	31.8	32.2	32.5	32.9	33.2	33.6	33.9	34.3	34.6	35.0		
実績と目安値の差	-	3.1%	-1.0%	5.2%	10.3%	12.5%										
目標値に対する進捗度	-	28.3%	8.7%	58.7%	102.2%	126.1%										
評価	-	○	○	○	◎	◎										
評価点	-	3	3	3	5	5										

(人) 「道路や公園、街角などにポイ捨てや落書きがなくきれいである」について、肯定的な回答をする区民の割合(%)



《評価・分析》

「道路や公園、街角などにポイ捨てや落書きがなくきれいである」について、肯定的な回答をする区民の割合は、令和4年度の目安値を上回る結果となりました。



基本目標：快適環境【取組】（1/5）

■基本条件

指標項目	
環境調査に関する情報発信回数(回/年)	(回)

	基準	目標
年度	2017	2030
(回)	19	19

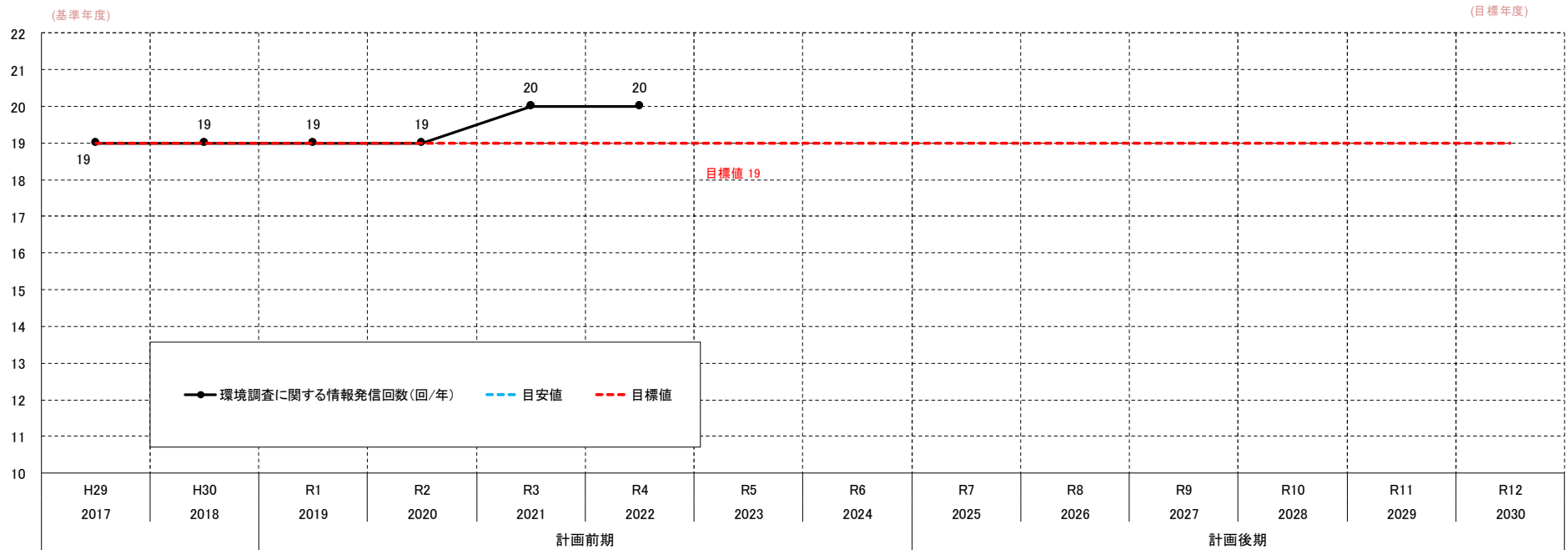
所管課	環境保全課公害対策G
出典	

■環境調査に関する情報発信回数(回/年)

年度	基準年度	実績年度												
	2017 H29	計画前期					計画後期							
		2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
環境調査に関する情報発信回数(回/年)	19	19	19	19	20	20								
目安値	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19
実績と目安値の差	-	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	5.3%								
目標値に対する進捗度	-													
評価	-	○	○	○	○	○								
評価点	-	3	3	3	3	3								

(回)

環境調査に関する情報発信回数(回/年)



《評価・分析》

環境に関する調査結果は区民にとっての関心事項なので、今後も継続して情報発信していきます。



基本目標：快適環境【取組】（2/5）

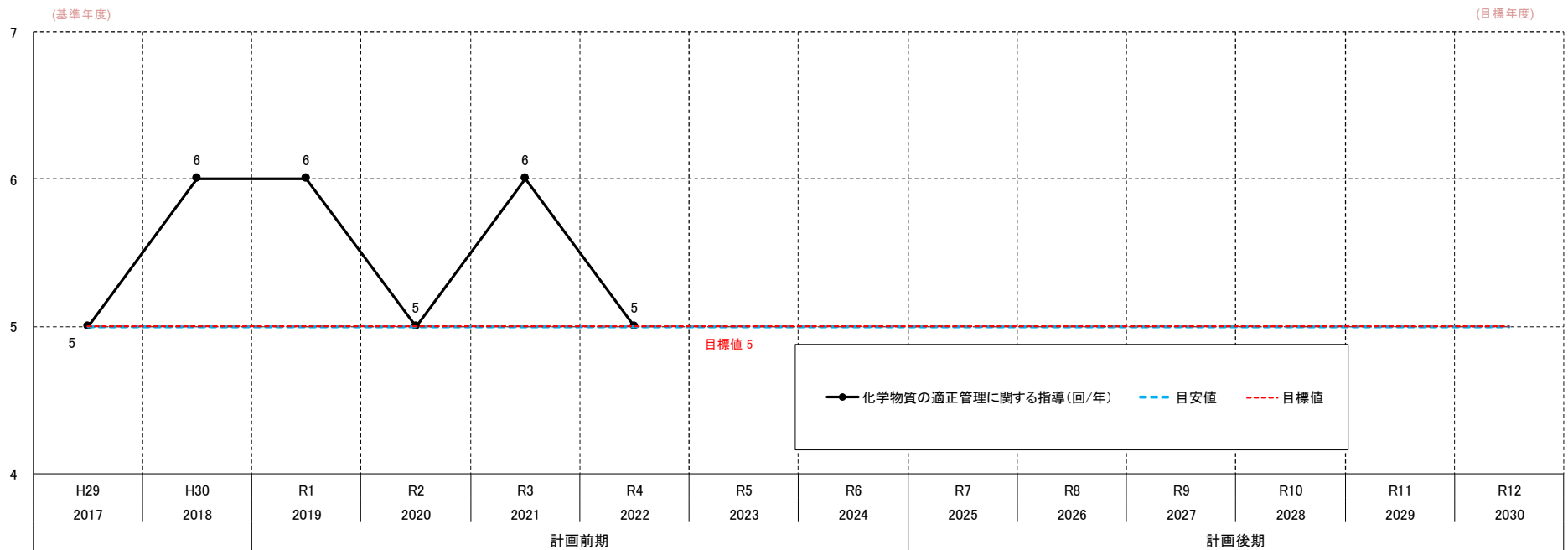
■基本条件

* 指標項目 化学物質の適正管理に関する指導(回/年) (回)	基準	目標	所管課 環境保全課公害対策G	出典
	年度 (回)	2017 5		

■化学物質の適正管理に関する指導(回/年)

年度	基準年度 2017 H29	実績年度												
		計画前期						計画後期						
		2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
化学物質の適正管理に関する指導(回/年)	5	6	6	5	6	5								
目安値	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
実績と目安値の差	-	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%								
目標値に対する進捗度	-													
評価	-	◎	◎	○	◎	○								
評価点	-	5	5	3	5	3								

(回) 化学物質の適正管理に関する指導(回/年)



《評価・分析》工場等から報告を受けているVOCの環境への排出量は、以前と比較すると減少していますが、前述のとおり光化学オキシダントは環境基準を達成していません。なお、都内では、一般家庭やオフィスからのVOC排出量は、約19%と推計されています。



基本目標：快適環境【取組】（3/5）

■基本条件

指標項目	単位
* 路上喫煙・ポイ捨て防止キャンペーンの開催回数(回/年)	(回)

(R3より事業名を「ごみゼロウィーク」に変更)

	基準	目標
年度	2017	2030
(回)	12	18

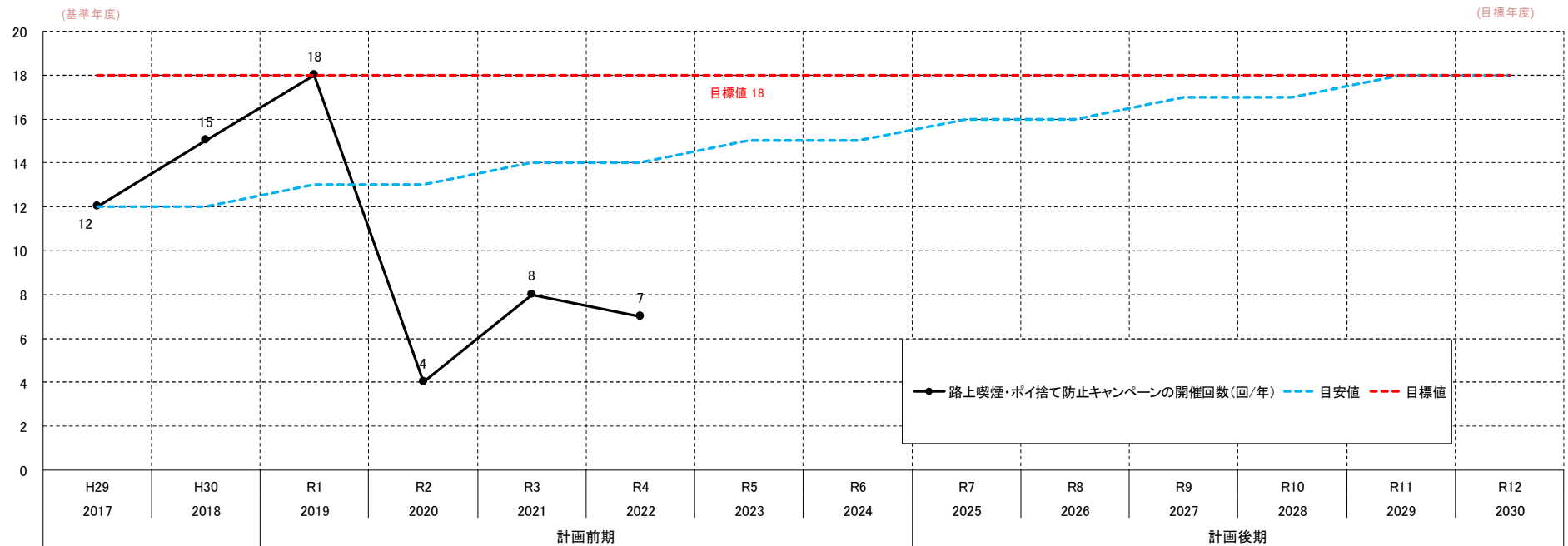
所管課	環境保全課環境美化G
出典	

■路上喫煙・ポイ捨て防止キャンペーンの開催回数(回/年)

年度	基準年度	実績年度												
		計画前期						計画後期						
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
路上喫煙・ポイ捨て防止キャンペーンの開催回数(回/年)	12	15	18	4	8	7								
目安値	12	12	13	13	14	14	15	15	16	16	17	17	18	18
実績と目安値の差	-	25.0%	38.5%	-69.2%	-42.9%	-50.0%								
目標値に対する進捗度	-	50.0%	100.0%	-133.3%	-66.7%	-83.3%								
評価	-	◎	◎	△	△	△								
評価点	-	5	5	1	1	1								

(回)

路上喫煙・ポイ捨て防止キャンペーンの開催回数(回/年)



《評価・分析》 令和4年度は7回実施し、延べ1,156人の方にご参加いただきました。多くの区民、事業者の皆さまのご協力のもと、継続的にキャンペーンを実施しています。



基本目標：快適環境【取組】（4/5）

■基本条件

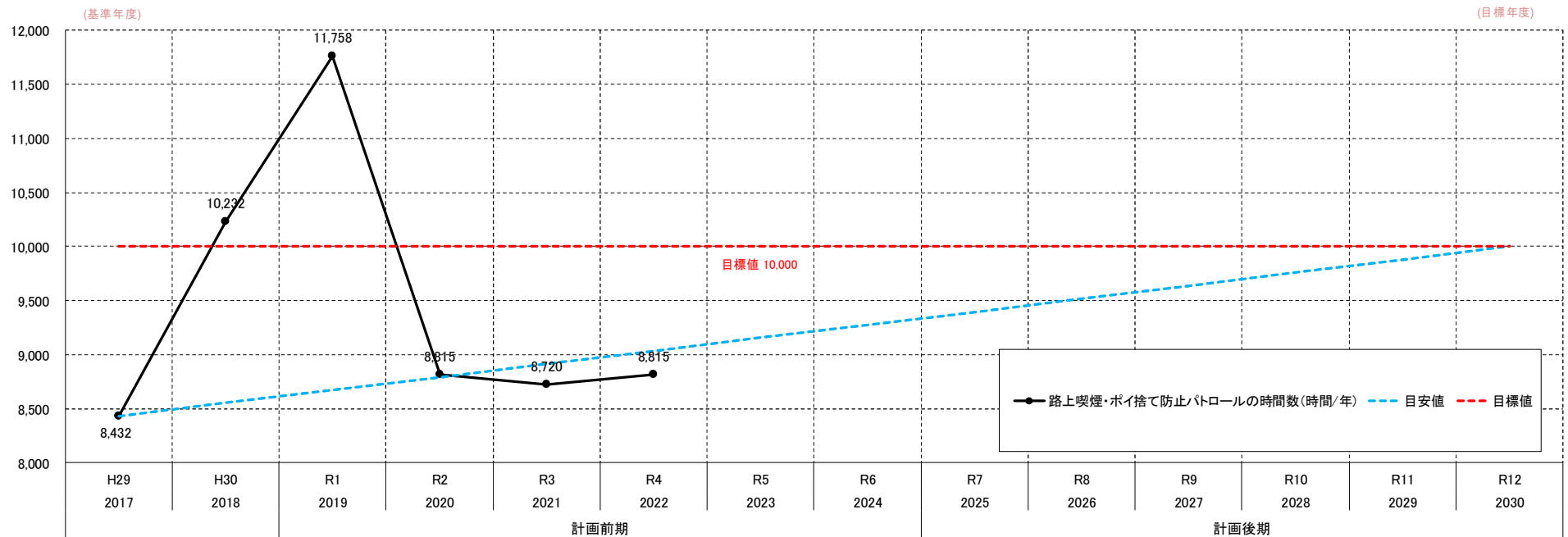
* 路上喫煙・ポイ捨て防止パトロールの時間数(時間/年) (時間)	指標項目	基準	目標	所管課	環境保全課環境美化G
	年度	2017	2030	出典	
	(時間)	8,432	10,000		

■路上喫煙・ポイ捨て防止パトロールの時間数(時間/年)

年度	基準年度	実績年度													
		計画前期						計画後期							
		2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
路上喫煙・ポイ捨て防止パトロールの時間数(時間/年)	8,432	10,232	11,758	8,815	8,720	8,815									
目安値	8,432	8,553	8,673	8,794	8,914	9,035	9,156	9,276	9,397	9,518	9,638	9,759	9,879	10,000	
実績と目安値の差	-	-19.6%	35.6%	0.2%	-2.2%	-2.4%									
目標値に対する進捗度	-	114.8%	212.1%	24.4%	18.4%	24.4%									
評価	-	◎	◎	○	○	○									
評価点	-	5	5	3	3	3									

(時間)

路上喫煙・ポイ捨て防止パトロールの時間数(時間/年)



《評価・分析》令和4年度は、パトロールを年間で8,815時間、パトロールによる指導は45,263件行いました。公園禁煙化や東京都受動喫煙防止条例等の施行による屋内での喫煙の規制強化等に伴い、路上喫煙者の増加も懸念されることから、パトロールを強化し、路上喫煙・ポイ捨てを防止します。



基本目標：快適環境【取組】（5/5）

■基本条件

指標項目	
路上喫煙・ポイ捨て禁止啓発路上シールの貼付数(枚/年)	(枚)

	基準	目標
年度	2017	2030
(枚)	115	200

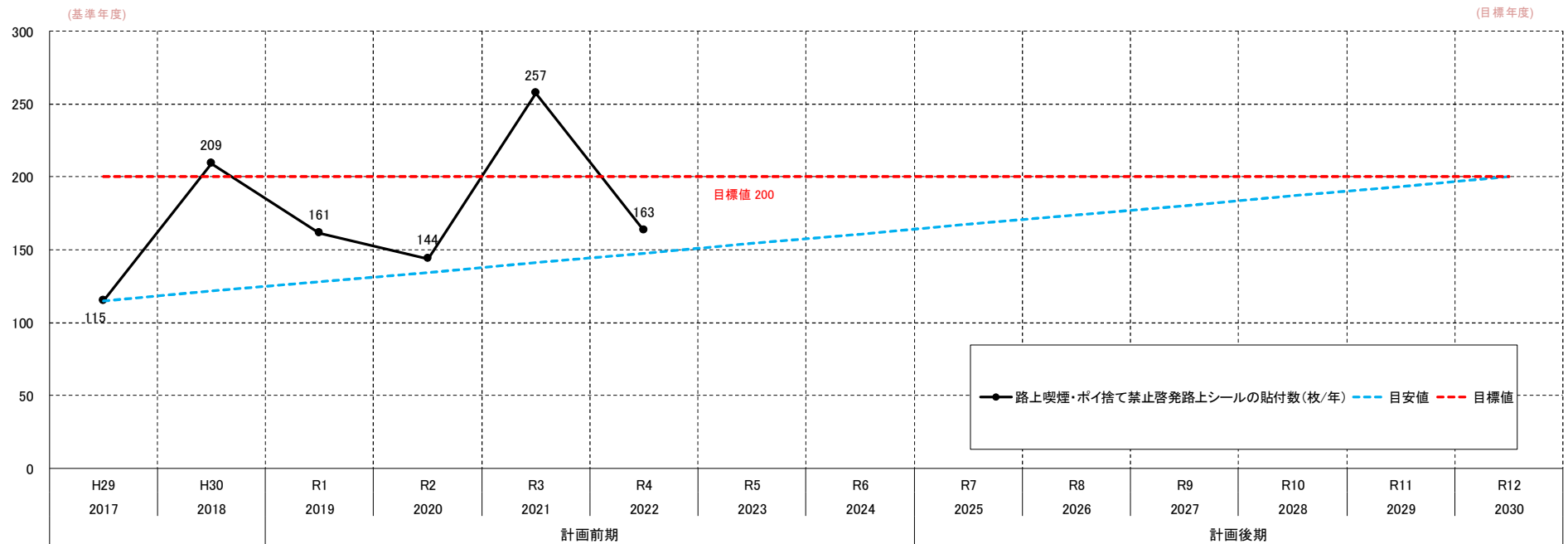
所管課	環境保全課環境美化G
出典	

■路上喫煙・ポイ捨て禁止啓発路上シールの貼付数(枚/年)

年度	基準年度	実績年度													
		計画前期						計画後期							
		2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
路上喫煙・ポイ捨て禁止啓発路上シールの貼付数(枚/年)	115	209	161	144	257	163									
目安値	115	122	128	135	141	148	154	161	167	174	180	187	193	200	
実績と目安値の差	-	72.0%	25.7%	7.0%	82.1%	10.4%									
目標値に対する進捗度	-	110.6%	54.1%	34.1%	167.1%	56.5%									
評価	-	◎	◎	○	◎	◎									
評価点	-	5	5	3	5	5									

(枚)

路上喫煙・ポイ捨て禁止啓発路上シールの貼付数(枚/年)



《評価・分析》さまざまな方法で啓発を行い、豊島区内全域で路上喫煙・ポイ捨て禁止となっていることを周知してきました。そのことにより、路上喫煙率の減少や喫煙やポイ捨てへの意識の向上につながっていると考えられます。

基本目標：連携・協働

基本目標：連携・協働【成果】 (1/1)

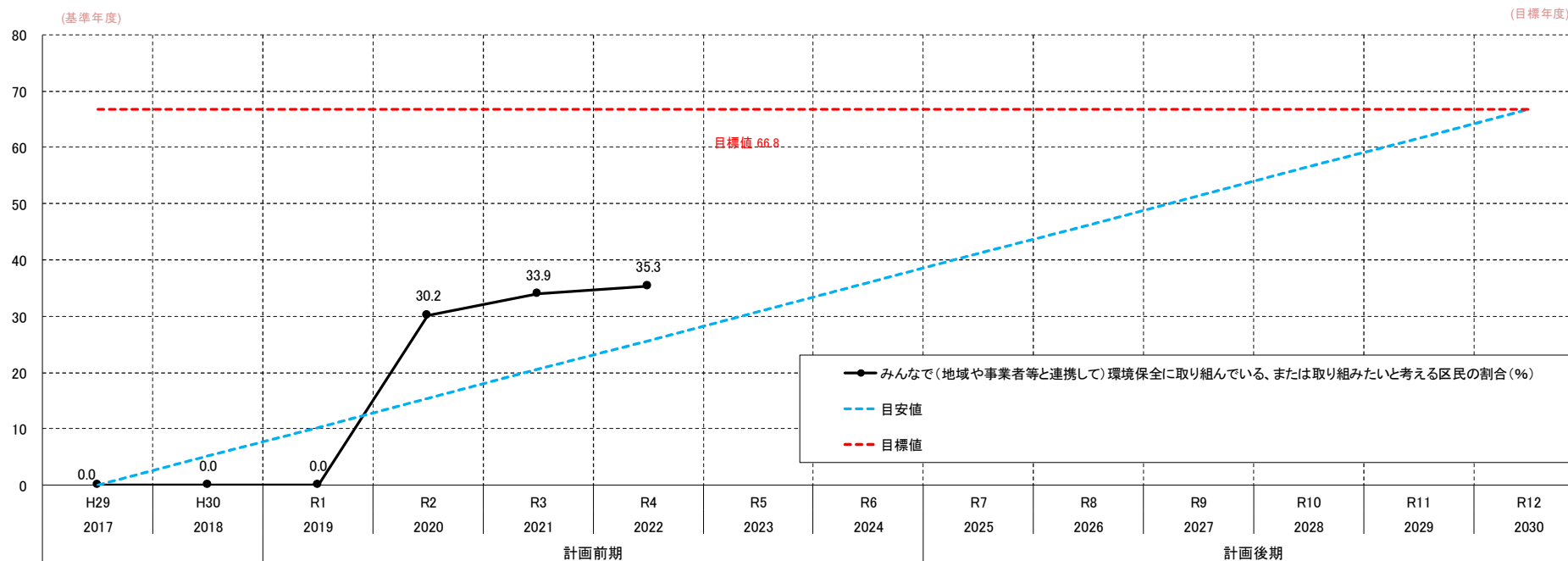
■基本条件

指標項目	基準	目標	所管課	環境政策課環境計画G
みんなで地域や事業者等と連携して環境保全に取り組んでいる、または取り組みたいと考える区民の割合(%)	年度 2017	2030	出典	区民意識調査
(%)	(%)	66.8		

■みんなで(地域や事業者等と連携して)環境保全に取り組んでいる、または取り組みたいと考える区民の割合(%)

年度	基準年度		実績年度													
	2017 H29	2018 H30	計画前期						計画後期							
			2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12		
みんなで(地域や事業者等と連携して)環境保全に取り組んでいる、または取り組みたいと考える区民の割合(%)	0.0	-	-	30.2	33.9	35.3										
目安値	0.0	5.1	10.3	15.4	20.6	25.7	30.8	36.0	41.1	46.2	51.4	56.5	61.7	66.8		
実績と目安値の差	-	-	-	95.9%	64.9%	37.4%										
目標値に対する進捗度	-	-	-	45.2%	50.7%	52.8%										
評価	-	-	-	◎	◎	◎										
評価点	-	-	-	5	5	5										

(%) みんなで(地域や事業者等と連携して)環境保全に取り組んでいる、または取り組みたいと考える区民の割合(%)



《評価・分析》環境保全に取り組んでいる、もしくは今後取り組みたいかを聞くアンケートでは、取り組んでいる、または取り組みたいと回答する方が 35.3%で、目標値を上回っています。引き続き、環境保全に取り組みたいと考える方が増えていくよう、環境意識の啓発や講座などを行っていきます。



基本目標：連携・協働【取組】（1/5）

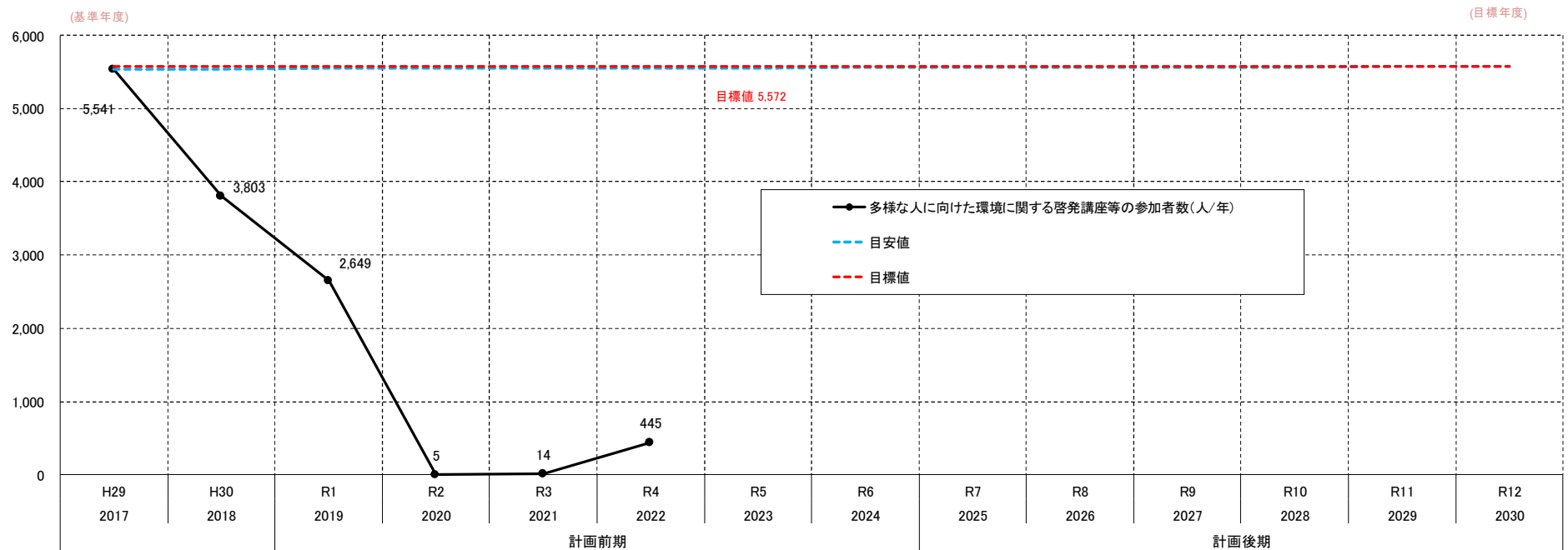
■基本条件

指標項目	基準	目標	所管課	環境政策課環境計画G、環境政策課事業G、ごみ減量推進課
多様な人に向けた環境に関する啓発講座等の参加者数(人/年)	年度 2017 (人) 5,541	2030 5,572	出典	高知可能なエネルギー講座、クールチョイスイベント(買取)、エコムーブを利用したイベント、出前講座、フードロス講座

■多様な人に向けた環境に関する啓発講座等の参加者数(人/年)

年度	基準年度	実績年度											
	2017 H29	計画前期						計画後期					
	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
多様な人に向けた環境に関する啓発講座等の参加者数(人/年)	5,541	3,803	2,649	5	14	445							
目安値	5,541	5,543	5,546	5,548	5,551	5,553	5,555	5,558	5,560	5,562	5,565	5,567	5,570
実績と目安値の差	-	-31.4%	-52.2%	-99.9%	-99.7%	-92.0%							
目標値に対する進捗度	-	-5606.5%	-9329.0%	-17858.1%	-17829.0%	-16438.7%							
評価	-	△	△	△	△	△							
評価点	-	1	1	1	1	1							

(人) 多様な人に向けた環境に関する啓発講座等の参加者数(人/年)



《評価・分析》多様な人に向けた環境に関する啓発講座等については、毎年3R の推進啓発をテーマとした出前講座や食品ロス削減の啓発講座、クール・チョイスのイベント等を開催しています。令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響で開催回数が減少しています。



基本目標：連携・協働【取組】 (2/5)

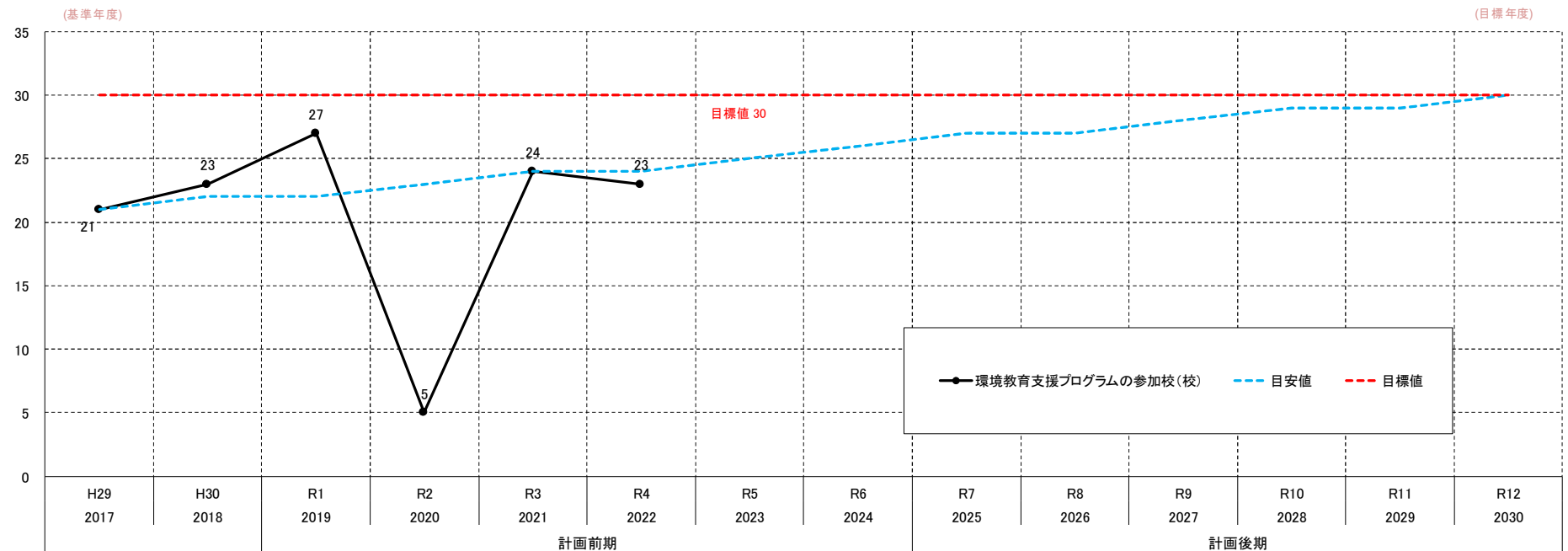
■基本条件

指標項目	基準	目標	所管課	環境政策課事業G
* 環境教育支援プログラムの参加校(校)	年度 2017 (校) 21	2030 30	出典	

■環境教育支援プログラムの参加校(校)

年度	基準年度	実績年度													
	2017 H29	計画前期						計画後期							
		2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12	
環境教育支援プログラムの参加校(校)	21	23	27	5	24	23									
目安値	21	22	22	23	24	24	25	26	27	27	28	29	29	30	
実績と目安値の差	-	4.5%	22.7%	-78.3%	0.0%	-4.2%									
目標値に対する進捗度	-	22.2%	66.7%	-177.8%	33.3%	22.2%									
評価	-	○	◎	△	○	○									
評価点	-	3	5	1	3	3									

(校) 環境教育支援プログラムの参加校(校)



《評価・分析》 環境教育支援は、学校の授業に組み込むことによって学校側が取り組みやすく効果的な方法です。学校における環境教育に対する具体的支援となっており、教員に対しての環境教育に関する情報提供の場としても生かされています。



基本目標：連携・協働【取組】 (3/5)

■基本条件

指標項目	
環境リーダーの数(累計)	(人)

	基準	目標
年度	2017	2030
(人)	310	382

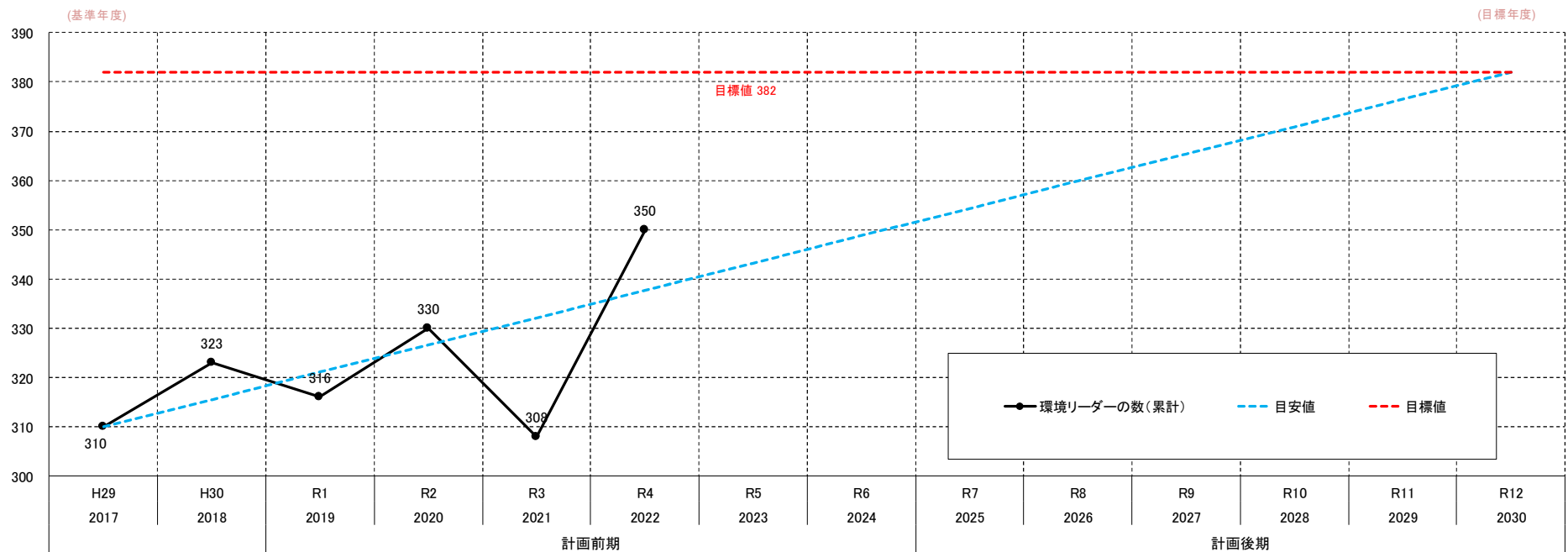
所管課	環境政策課事業G、ごみ減量推進課、環境保全課環境美化G
出典	エコ教出リーダー、町会・清掃担当者、クリーンサポーター、さわやか街づくり、環境美化支援

■環境リーダーの数(累計)

年度	基準年度	実績年度													
		計画前期						計画後期							
		2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
環境リーダーの数(累計)	310	323	316	330	308	350									
目安値	310	316	321	327	332	338	343	349	354	360	365	371	376	382	
実績と目安値の差	-	2.4%	-1.6%	1.0%	-7.3%	3.6%									
目標値に対する進捗度	-	18.1%	8.3%	27.8%	-2.8%	55.6%									
評価	-	○	○	○	○	○									
評価点	-	3	3	3	3	3									

(人)

環境リーダーの数(累計)



《評価・分析》

生きもの学習や清掃活動といった様々な環境分野における活動を率いることができる人材として、多くの方が地域の中で活躍しています。令和4年度は、計41団体増加しています。



基本目標：連携・協働【取組】（4/5）

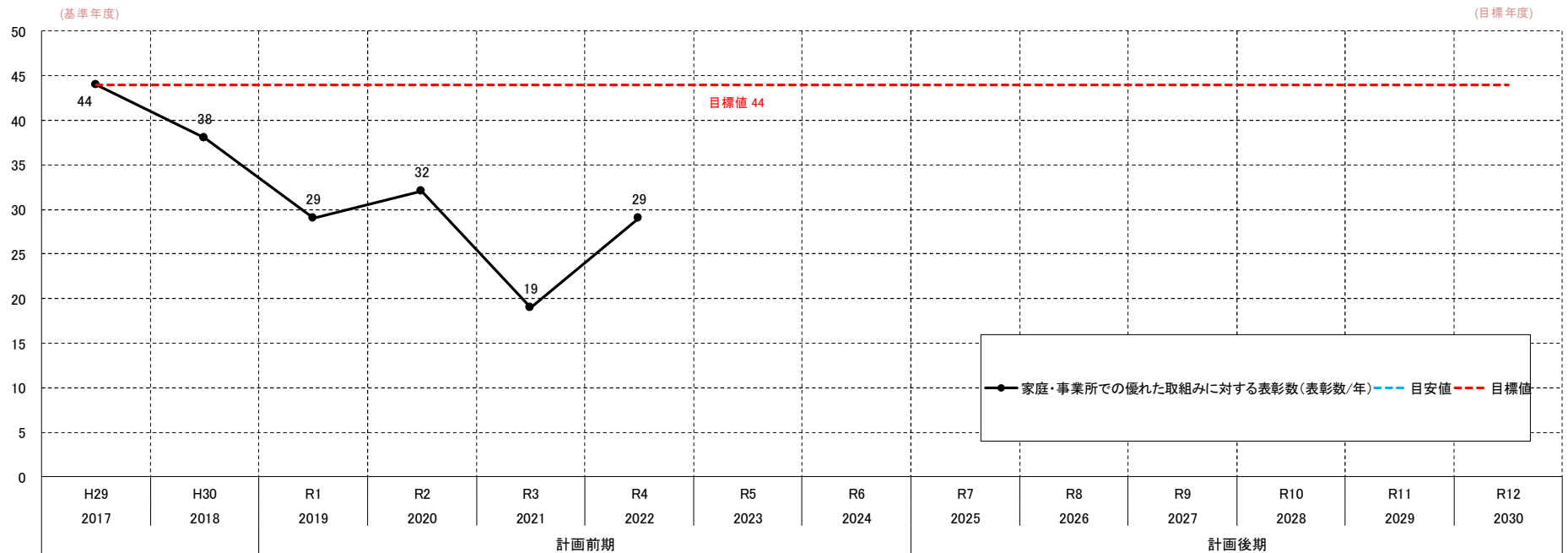
■基本条件

* 指標項目 家庭・事業所での優れた取組みに対する表彰数(表彰数/年) (表彰数)	基準	目標	所管課 環境政策課事業G、ごみ減量推進課、環境保全課環境美化G
	年度 (表彰数)	2017 44	
			出典 地球温暖化防止、リサイクル表彰、さわやか顕彰

■家庭・事業所での優れた取組みに対する表彰数(表彰数/年)

年度	基準年度		実績年度													
	2017 H29	2018 H30	計画前期						計画後期							
			2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12		
家庭・事業所での優れた取組みに対する表彰数(表彰数/年)	44	38	29	32	19	29										
目安値	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44
実績と目安値の差	-	-13.6%	-34.1%	-27.3%	-56.8%	-34.1%										
目標値に対する進捗度	-															
評価	-	△	△	△	△	△										
評価点	-	1	1	1	1	1										

(表彰数) 家庭・事業所での優れた取組みに対する表彰数(表彰数/年)



《評価・分析》令和4年度は環境美化活動と資源リサイクル運動の分野において20名・9団体の方を表彰しました。毎年町会等から推薦されており、表彰制度について広く周知されています。



基本目標：連携・協働【取組】（5/5）

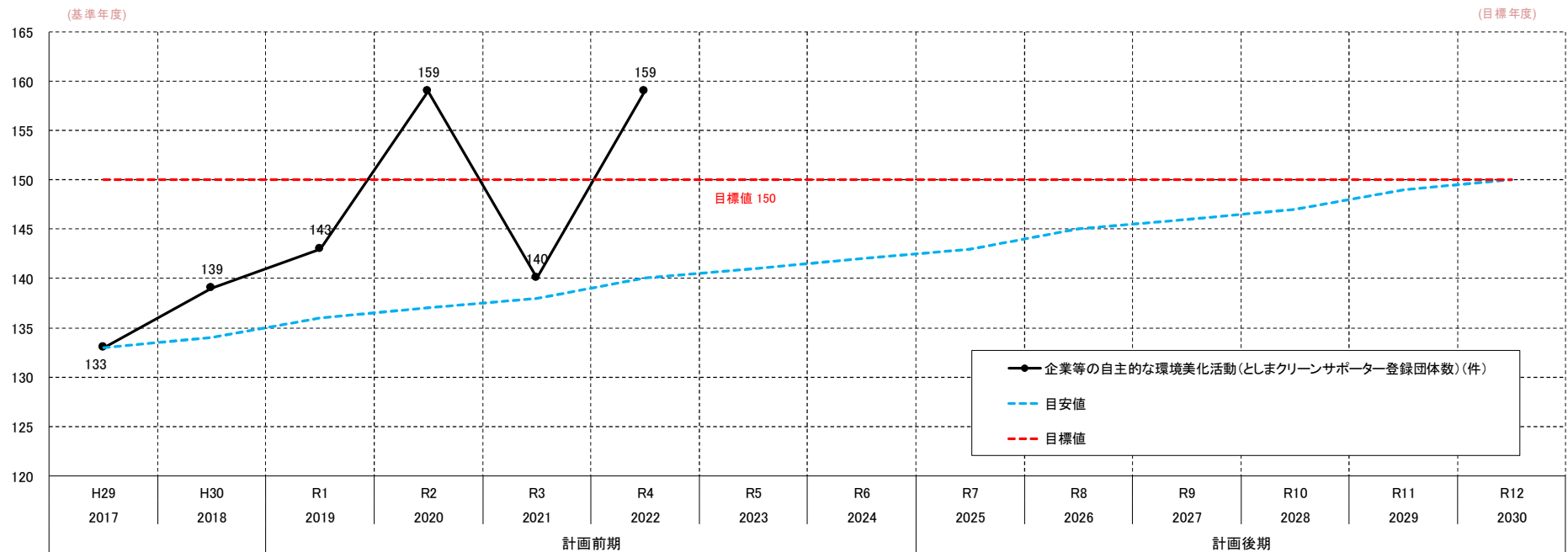
■基本条件

指標項目 企業等の自主的な環境美化活動（としまクリーンサポーター登録団体数）（件）	基準	目標	所管課 環境保全課環境美化G
	年度 （件）	2017 133	

■企業等の自主的な環境美化活動（としまクリーンサポーター登録団体数）（件）

年度	基準年度		実績年度													
	2017 H29	2018 H30	計画前期						計画後期							
			2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12		
企業等の自主的な環境美化活動（としまクリーンサポーター登録団体数）（件）	133	139	143	159	140	159										
目安値	133	134	136	137	138	140	141	142	143	145	146	147	149	150		
実績と目安値の差	-	3.7%	5.1%	16.1%	1.4%	13.6%										
目標値に対する進捗度	-	35.3%	58.8%	152.9%	41.2%	152.9%										
評価	-	○	○	◎	○	◎										
評価点	-	3	3	5	3	5										

(件) 企業等の自主的な環境美化活動（としまクリーンサポーター登録団体数）（件）



《評価・分析》

令和4年度は19件の新規登録がありました。社会貢献活動を始めたいと検討する企業・団体の方が登録し、区内の清掃を積極的に取り組んでいただいています。